

令和7年度 有浦小学校区 架け橋期のカリキュラム全体計画 (5歳児 4月～3月)

架け橋期に期待する子どもの姿

大館市 周囲の人々と環境と主体的に関わり、学ぶ喜びや楽しさを実感しながら仲間と共に育ち合う子ども
有浦小学校区 豊かな体験を通して、共感力と協働力を身に付け、自制心をもって仲間と共に仲良く学び合う子ども

月期	4	5	6	7	8	9
	5歳児 第1期			5歳児 第2期		
ねらい	年長としての意欲と自信をもって、自分の力を十分に発揮しながら安心して生活する。			友達と思いを伝え合いながらイメージを共有し、力を合わせて遊びや生活を進めていく中で仲間意識を高める。		
小学校区で目指す子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> 自分の気持ちを相手に分かるように言葉で伝える。 絵本や紙芝居、言葉遊びなどに親しみ、言葉の楽しさや美しさに気づき、言葉を豊かにする。 遊びや生活の中で物の準備や後片付けをしながら、数える、比べる、形を工夫するなどを意識する。 絵本や物語に親しみ、気付いたことや感想、想像したことを友達と伝え合うことを楽しむ。 ルールのある遊びの中で、友達と競い合ったり応援したりして遊ぶ。 友達と関わる中で、多様な感情体験を味わい、思いや考えの違いに気付く。 			<ul style="list-style-type: none"> 自分がしたことや思ったことを話そうとし、相手の話を聞くこととする。 草花遊びや色水遊びなどを通して、草花や色水の名前などに興味関心をもって調べ、言葉が広がることを楽しむ。 遊びの目的に沿って時間をうまく使ったり、場所や道具を選んだりして、自分たちの遊びを進める。 友達との関わりの中で、異なる考えや相手の気持ちに気づき、言葉で伝えたり考えたりする。 園の行事などに向けてやりたいことを決め、目的が達成できるように話し合ったり協力し合ったりする。 トラブルを通して葛藤を味わったり気持ちを調整したりすることを繰り返し、相手の思いに気付く。 		

共通して充実を目指す活動・体験	コミュニケーション力・自制力(自立心)
<p>【朝の会・帰りの会】</p> <ul style="list-style-type: none"> やりたい遊び、好きなことを話し合う。 今後の予定をみんなで確認し合い期待をもつ。 自分の楽しかったことや嬉しかったことを発表する。 今日のキラッとさんを発表する。 <p>【サークルタイム】</p> <ul style="list-style-type: none"> クラスで話題になったことを顔を合わせながら話し合う。 自分なりの考えをもち発表する。 <p>みんなであそぼう</p> <p>【戸外遊び・お散歩・ごっこ遊び・異年齢交流】</p> <ul style="list-style-type: none"> 発見したことや感じたこと、疑問に思ったことなどを話す。 様々な発見や気付いたことを友達と伝え合い共有し合って遊ぶ。 友達と話し合いながら、遊びを発展させていく。 年下の子どもに優しく関わろうとしたり世話をしたりする。 遊び場を整えたり環境を準備したりする。 <p>【当番活動】 (年間)</p> <ul style="list-style-type: none"> クラスで仕事内容を考えて取り組む。 グループに分かれてそれぞれの役割を行う。 役に立てたことを喜ぶ。 <p>【お泊り会・夕涼み会・運動会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 友達と互いの考えや思いを伝え合い、イメージや目的を共有しながら遊ぶことを楽しむ。 友達のしていることに関心をもち、やってみようとする。 役割を分担しながら目的に向かって力を合わせる。 自分たちでやってみようとする。 自分や友達の頑張りを褒め合う。 <p>【お話しのできあいののであ】</p> <ul style="list-style-type: none"> 様々な本に触れ、想像を膨らませる。 文字に親しみ、言葉を知る。 聞く力を養う。 友達と面白さを共有する。 	<p>みんなにつたえよう</p> <p>【ピーステーブル】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分の思いを伝え合う。 相手の話や思いを聞き、折り合いをつけていこうとする。 <p>【ルールのある遊び】</p> <ul style="list-style-type: none"> みんなで一緒にルールを守って遊ぶことを楽しむ。(ドッジボール・鬼ごっこ・リレー遊び・十字架通せ等) ルールや作戦を考えながら遊ぶ。 集団遊びを通して互いの役割に気づき、協力しながら遊ぶ。 <p>みんなであそぼう</p> <p>【お楽しみ会・クリスマス会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 発表する内容や役割、必要な物などを話し合う。 作りたい物のデザインや設計図などを考えて工夫して作る。 困っている友達にアドバイスしたり、お互いに教え合ったりする。 友達の頑張りに気づき、認め合ったり伝え合ったりする。 同じ目的に向かっていく楽しさや協力してやり遂げる達成感をもつ。 <p>【お手紙ごっこ】</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本のお正月の文化を知り、感謝の気持ちや大きき気持ちを絵や文字で表現しようとする。 文字に興味をもち、友達と教え合いながら繰り返し書くことを楽しむ。 手紙を渡したり、もらったりするやり取りを喜び合い親しみを深める。 <p>【卒園に向けて】</p> <ul style="list-style-type: none"> 園生活を振り返って伝え合い、お互いの成長を認め合う。 お世話になった方々への「ありがとう」を歌や言葉に込めて伝えようとする。 家族に成長した姿を見てもらうために、友達と一緒にがんばろうとする。 異年齢児との交流を楽しみ親しみの気持ちをもつ。

行事・FC 子どもの交流 ★小学校と★園同士	入園式	避難訓練(通年)	運動会(有)	七夕会	☆ようこそせんばい(有)	運動会(カ)
	交通指導(通年)	保育参観日	お泊り会(カ)	秋の遠足		
	★里帰り保育(カ)	夕涼み会(有)	★なつまつり			
職員の交流 他(例)	小学校授業参観・情報交換会	幼保小合同通報訓練	幼保小合同水害訓練	保育体験	幼保小中連携メ	
	幼保小連携推進会議	幼保小担任研修会	架け橋会議	夏季研修会		

○☆環境援助の構構ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ★ 年長になった喜びや緊張を受け止め、目標をもって意欲的に取り組む姿を認め励まし、自信をもって自分らしさを発揮できるようにする。 ○ 1日の生活の流れを時計とともに表示し、活動の見通しがもてるようにする。 ○ 子どもが遊びを継続し、満足感や達成感を得られるように、新しい素材や用具などを子どもと一緒に考えて用意したり、場所や時間十分に保障したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ★ 友達と協力したり競い合ったりして活動する中で、繰り返し挑戦したり試したりしようとしている姿を丁寧に読み取り、認めたり紹介したりする。 ★ お互いの思いやイメージを出し合いながらよりよい方法で遊びを展開できるように、考えを受け止めて言葉にしたり視覚化したりしながら、考えを引き出す援助をする。 ○ 遊びの楽しさや工夫を交流したり、お互いのよさを認め合ったりするために、遊びの振り返りの時間を保障する。
家庭との連携	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの発達上のことや家庭での様子を聞いたり、園での様子を伝えたりしながら、保護者の思いを受け止めるとともに、信頼関係を築いていく。 年長として意欲と自信をもって生活している姿を伝え、子どもの成長とともに喜び合ったり考えたりして支えていく。 年間の行事予定やそれをリードする年長児としての役割を伝え、理解と協力を得る。 	<ul style="list-style-type: none"> 遊びの様子や行事などの参観、懇談を通して、「どのような育ちを願い、どんな経験をさせたいか」、子どもの変容を伝えながら成長を共有していく。 遊びや生活の中でのトラブルが成長につながることを伝え、様子を伝えながら理解を得るようになる。 早寝・早起き・朝ご飯や絵本の読み聞かせの大切さを伝え、理解と協力を得る。



<共通の視点>
コミュニケーション力
パートナー力
自制力(自立心)

有浦小学校区
有浦小学校
大館カトリックこども園
有浦保育園

10	11	12	1	2	3
5歳児 第3期			5歳児 第4期		
友達と一緒に考えたり、話し合ったり、折り合いを付けたりしながら共通の目的に向かって遊びや生活を進める楽しさを味わう。			自分や友達のよさが分かり、認め合ったり受け入れ合ったりしながら、協力して遊びを進める楽しさややり遂げる満足感を味わう。		
<ul style="list-style-type: none"> 自分のしたいことや思ったことを相手に伝え、話し合おうとする。 絵本や図鑑に親しみ、生活するうえで必要な情報が分かることを喜び。 物の性質や素材の特性に気付いて選択したり、予想して試してみたりする。 絵本や物語に親しみ、気付いたことや想像したことを友達と伝え合ったり情景や心情的イメージを広げて遊びに取り入れたりする。 考えを伝え合ったり相談したりしてイメージや目的を共有し、遊びや生活をつくる。 自分の思いを友達に伝えたり相手の気持ちを受け入れたりして、折り合いをつけて遊ぼうとする。 			<ul style="list-style-type: none"> 思ったことや考えたことを相手に分かるように話すとともに相手の話に興味をもって聞く。 挨拶や感謝の言葉を状況に応じて適切に使いながら、友達や年少の子どもたち、保育士等と関わる。 身近な事象と関わる中で、変化や仕組み、法則性などに気づき、調べたり確かめたり工夫したりの試行錯誤を楽しむ。 園生活で経験したことを振り返り、身近な人々と心を通わせて、成長した喜びを味わったり感謝の気持ちをもって、言葉で伝え合う。 困ったことを友達や保育士等に自分から話したり、お願いしたいことを伝えたりして、自分たちで解決しようとする。 園生活やクラスの自分の役割を果たそうとし、役に立つ喜びを味わう。 		

【朝の会・帰りの会】	【サークルタイム】
<ul style="list-style-type: none"> 今日の活動の流れを考え、内容に期待をもつ。 今日の楽しかったことや嬉しかったこと、気づきを伝え合う。 明日の遊びにやりたいことを考え、楽しみにする。 	<ul style="list-style-type: none"> クラスでのルールや友達との関わりなど、お互いに顔を合いながら一緒に考える。 自分の考えをもち、友達の考えを聞いてじっくり考える。 クラスのみんんで決めたルールを守るようにする。
みんなであそぼう	みんなであそぼう
<p>【製作遊び・ごっこ遊び】 (席材製作、学校ごっこ等)</p> <ul style="list-style-type: none"> 必要な道具や適した素材を友達と話し合って準備する。 友達とやりとりしながら、役割を分担して作ったり遊んだりする。 作ったものを友達と見せ合ったり使って遊んだりして認め合う。 自分と違う友達の考えも受け入れ折り合いを付けながら遊ぶ。 友達と遊びのイメージを共有し、役になりきったり、実際と同じように表現したりして楽しむ。 	<p>【お楽しみ会・クリスマス会】</p> <ul style="list-style-type: none"> 発表する内容や役割、必要な物などを話し合う。 作りたい物のデザインや設計図などを考えて工夫して作る。 困っている友達にアドバイスしたり、お互いに教え合ったりする。 友達の頑張りに気づき、認め合ったり伝え合ったりする。 同じ目的に向かっていく楽しさや協力してやり遂げる達成感をもつ。
【お手紙ごっこ】	【卒園に向けて】
<ul style="list-style-type: none"> 日本のお正月の文化を知り、感謝の気持ちや大きき気持ちを絵や文字で表現しようとする。 文字に興味をもち、友達と教え合いながら繰り返し書くことを楽しむ。 手紙を渡したり、もらったりするやり取りを喜び合い親しみを深める。 	<ul style="list-style-type: none"> 園生活を振り返って伝え合い、お互いの成長を認め合う。 お世話になった方々への「ありがとう」を歌や言葉に込めて伝えようとする。 家族に成長した姿を見てもらうために、友達と一緒にがんばろうとする。 異年齢児との交流を楽しみ親しみの気持ちをもつ。

就学時健診	発表会	クリスマス会	豆まき会	ひな祭り会	卒園式
学習発表会予行見学	★保健集会・授業参観(メディアコントロール)	★ドッジボール交流会	★新1年生との交流会	お別れ会	
★あきまつり	ハロウィンパレード	★ようこそせんばい(有)	★ふゆまつり		
ディアコントロール週間					
小学校市教研総合研への参加	幼保小不審者対応研修会	架け橋会議	教職員実践発表会	学校保健委員会	情報交換会
				要録・個別の教育・保育支援計画の送付	
★ 共通の目的に向かって試行錯誤しながら実現に向かう場面を大切にし、それぞれの持ち味を発揮したりお互いによさを認め合ったりしながら協力し合うことができるような言葉掛けをする。	★ 今までの経験を生かして、心と体を十分に動かして自分たちで遊びを進める姿を認め、満足感をもてるようにする。	○ 一人一人の興味・関心に応じた絵本との出会いを大切に、絵本に親しむ環境を工夫する。	○ 四季の変化や自然の美しさ、不思議さを感じられる体験、知的好奇心を満たす遊びや環境を工夫する。	○ 卒園に向けて、自他の成長に気付いたり、お世話になった方々への感謝の気持ちをもったりできるような環境を工夫する。	○ 卒園式、入学式までの予定などの情報を提供し、見通しをもって準備できるよう、また、不安がないように支援する。
<ul style="list-style-type: none"> 就学時健康診断を機会に、入学までに身に付けたい習慣や力について話題にしていく。 就学に向けての心配や不安を受け止めて、安心して就学できるように子どもへの関わりを一緒に考えると同時に、必要な情報を提供し相談できる機会や場につなぐ。場合によっては小学校と情報を共有する。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの頑張りやよさについて伝え、成長の喜びを共有し、自信と期待をもって入学できるように励ましや言葉掛けをお願いする。 	<ul style="list-style-type: none"> 就学に向けて、起床、就寝、食事、メディアの時間を見直し、規則正しい生活を送ることができるように協力をお願いする。 			

令和7年度 有浦小学校区 架け橋期のカリキュラム全体計画 (1年生 4月～3月)

架け橋期に期待する子どもの姿

大館市 周囲の人々や環境と主体的に関わり、学ぶ喜びや楽しさを実感しながら仲間と共に育ち合う子ども
有浦小学校区 豊かな体験を通して、共感力と協働力を身に付け、自制心をもって仲間と共に仲良く学び合う子ども

月期	4 小学校1年 第1期	5 小学校1年 第2期	6 小学校1年 第3期	7 小学校1年 第4期
ねらい	小学校の生活や新しい学習に興味をもって取り組み、学級の友達や上級生、先生と進んで触れ合い、楽しく、安心して生活する。	小学校の生活や学習に見通しをもって取り組み、共に活動する楽しさを友達と共有し、意欲的に活動や学習に取り組む。	小学校の生活や学習に見通しをもって取り組み、共に活動する楽しさを友達と共有し、意欲的に活動や学習に取り組む。	小学校の生活や学習に見通しをもって取り組み、共に活動する楽しさを友達と共有し、意欲的に活動や学習に取り組む。
小学校区で目指す子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> 学校生活に必要な約束やルール、マナーに気付き、身の回りのことを自分でやろうとする。 本に興味をもって読み聞かせを聞いたり、学級文庫などから読みたい本を見つけて読もうとする。 学級の友達と一緒に活動する楽しさや様々な考えに触れる喜びを味わう。 学び合いの約束を知り、聞き手を見て話したり、話し手に共感して反応しながら聞いたりする。 新しく出会う先生や友達と一緒に活動する楽しさを感じながら進んで関わろうとする。 相手の気持ちを考えたり自分の行動を振り返ったりして楽しく生活しようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 学び合いの約束を生かして自分の思いを表現したり友達と伝え合ったりする。 図書館の使い方やマナーを知り、本を大切に読む。 経験したことや身に付けたことを生かしたり、友達の考えを取り入れて、よりよい方法を考える。 自分の伝えたい目的や相手に応じて、言葉や方法を選んで伝え合う。 友達や上級生、年長児と一緒に活動する中で、お互いを理解し、連帯感や所属感を深める。 楽しく生活・学習するために大切なこと(返事、あいさつ、マナー、言葉遣いなど)に気付き、友達と声を掛け合って実践しようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 学び合いの約束を生かして自分の思いを表現したり友達と伝え合ったりする。 図書館で読みたい本を選び、題名や読んだ日をカードに記録したり、好きなどを友達に紹介したりして読書に親しむ。 経験したことや身に付けたことを活用したり、友達の見方や考え方を取り入れたりしながら、課題を解決する。 話したいことの順序に気を付けながら分かりやすく伝えたり、理由を付けて説明したりする。 学習や生活を見直し、さらに楽しくするために工夫できることや新しい約束などを考え、話し合う。 喜んでもらえる活動や場に合った話し方や接し方を考えて、高齢者や年長児との交流を楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達の話を聞いて質問したり、感想を伝えたり、相手の発言を受けて話をつないだりする。 言葉には、意味による語句のまとまりがあることに気付き、語彙を豊かにする。 自分の考えを分かりやすく伝えるために、内容や表現方法を工夫する。 1年間を振り返り、がんばったことや出来るようになったことを友達と伝え合い、自分たちの成長に気付く。 自分のよさや友達のよさを認め合い、これからも自分の得意なことを生かしながら役割を果たそうとする。 年長児が楽しめるような交流会を計画し、年長児の気持ちや思いを汲んで接したり、やりとりしたりしようとする。
共通して充実を目指す活動・体験	<p>〈ノベルタイム〉・友達と考えを伝え合う。 ・友達の話に反応しながら、最後まで話を聞く。 ・学習を振り返り、がんばりを伝え合う。(各教科)</p> <p>〈ジャンプノベルタイム〉・友達と考えを出し合いながら解決していく。 ・学びを生かしてレベルの高い問題に挑戦する。</p>			
コミュニケーション力	<p>みんなで作る(朝の会) 元気に挨拶をしたり、みんなと歌ったりする。 みんなでお話(帰りの会) 一日を振り返り自分や友達のがんばりを伝え合う。</p> <p>みんななかよし 学校探検をしよう 力をあわせて！ なつとあそぼう</p> <p>○新しい友達や先生に関心をもち、進んで関わる。 ・紹介カードを使って友達と交流する。 ・学校生活を支えている人に気付き、交流する。生活「学校にいる人となかよくしよう」</p> <p>○学校探検したい場所を見つけて、友達と協力して探検し、見つけたものや気づいたことをみんなで伝え合う。 ・一人一人の探検したい場所を伝え合い探検する場所を決めて探検する。 ・探検して気づいたことを伝え合いもっと知りたくなったことを伝え合う。 ・学校生活を支えている人に聞きに行く。 ・調べたことを絵や文で表現し伝え合う。</p> <p>○運動会のめあてをもち、友達や上級生と協力して取り組む。【行事】 ・運動会のめあてを話し合う。 ・運動遊びの楽しさに触れ、その動きを身に付ける。 ・かけっこや玉入れ競争、ダンスなどの運動遊びに取り組む。 ・友達や自分が上手にできることを知り、認め合う。</p> <p>○夏の日自然と関わりながら自然を遊びや生活に取り入れて楽しくしようとする。 ・水を使った遊びを考え、友達と比べたり繰り返ししたりして工夫して遊ぶ。 ・水の性質の不思議さに気付き伝え合う。 ・どんな遊びをするか考える。 ・友達と協力して遊びの用具を準備したり場作りをしたりする。 ・年長児と遊び方を教え合いながら仲よく遊ぶ。</p> <p>○雪や氷などを利用した、冬ならではの遊びの楽しさに気付き、友達や年長児と仲よく遊ぶ。 ・冬休みや冬の遊びで体験したことを友達に話したり、聞いたりする。 ・雪や氷を使った遊びを友達と考えたり、遊びを発展させたりする。 ・年長児と一緒にルールや作戦などを話し合いながら工夫して雪遊びを楽しむ。 ・遊びを振り返り、次の交流会に生かす。</p> <p>○がんばったことや、できるようになったことを伝え合い、周りの人への感謝の気持ちや、進級への期待をもつ。 ・新1年生が学校を楽しみに入学できるよう話し合い、協力して活動する。生活「あたらしい1年生をしようたいしよう」 ・1年間を振り返り、楽しかったことや嬉しかったこと、頑張ったことやできるようになったことについて友達と伝え合う。 ・入学してから1年間、様々な人の支えがあって成長したことに気付き、感謝の気持ちを伝える手紙を書く。道徳「みんなみんなありがとう」 ・お楽しみ会を自分たちで計画・実践し、進級への期待をもつ。学活「お楽しみ会をしよう」</p>			
行事・FC	<p>入学式 1年生を迎える会 学校探検 給食開始 運動会 ことばとまなびの小テスト 終業式</p> <p>PTA授業参観・懇親会 家庭訪問 夏休み</p> <p>縦割り清掃班スタート集会 交通安全教室・下校指導 ☆なつまつり ☆ようこそせん</p>			
職員交流	<p>交通指導 幼保小連携推進会議 保育参観・保育体験</p> <p>就学前施設職員授業参観・情報交換 幼保小担任研修会 夏季研修会 幼保小合同水</p>			
環境助の構成	<p>☆入学した喜びを共有し、意欲的に取り組もうとする姿を認め励ましたり、子どもの話を共感しながら聞いたりして、温かな安心できる学級づくりを工夫する。 ・幼児期とのつながりを考慮し、幼児期に親しんだ活動を取り入れ、自信をもって活動できるようにする。 ○子どもの思いを汲み取りながら、一人一人が安心感をもち、落ち着いた生活、学習できるように一緒に環境を工夫していく。 ○生活科を中心とした関連的な指導を行ったり、弾力的に時間割を工夫したりする。</p>			
家庭との連携	<p>・学校の方針、1年生の目指す姿やスタートカリキュラム、重点施策等について伝え、理解を得る。 ・1年間の予定や1週間毎の具体的な予定を丁寧に伝え、保護者が見通しをもてるようにする。 ・連絡帳や通信などで子どもの様子を伝え、保護者が安心できるようにするとともに、家庭でも話題にし、褒めたり認めたりしてもらえようとする。</p> <p>・子どもの頑張っていることやできるようになったこと、課題になることを具体的に伝える。 ・規則正しい生活習慣やメディアコントロール、読み聞かせや音読、家庭学習などを継続する大切さを啓発していく。 ・学校行事や学年の活動、PTA活動などの保護者ボランティアの教育的価値を伝えて協力をお願いする。</p>			



<共通の視点>
コミュニケーション力
パートナー力
自制力

有浦小学校区
有浦小学校
大館カトリックこども園
有浦保育園

8	9	10	11	12	1	2	3
小学校1年 第3期				小学校1年 第4期			
<p>たくさんの友達との関わりの中で、相手の思いや願いを感じながら自分の思いを表現し、主体的に活動や学習に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習の見通しをもって、積極的に友達の話や質問、質問や感想を述べる。 図書館で読みたい本を選び、題名や読んだ日をカードに記録したり、好きなどを友達に紹介したりして読書に親しむ。 経験したことや身に付けたことを活用したり、友達の見方や考え方を取り入れたりしながら、課題を解決する。 話したいことの順序に気を付けながら分かりやすく伝えたり、理由を付けて説明したりする。 学習や生活を見直し、さらに楽しくするために工夫できることや新しい約束などを考え、話し合う。 喜んでもらえる活動や場に合った話し方や接し方を考えて、高齢者や年長児との交流を楽しむ。 				<p>自分や友達の成長に気付き、お互いに認め合い、相手の気持ちを尊重しながら、自信をもって活動や学習に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> 友達の話を聞いて質問したり、感想を伝えたり、相手の発言を受けて話をつないだりする。 言葉には、意味による語句のまとまりがあることに気付き、語彙を豊かにする。 自分の考えを分かりやすく伝えるために、内容や表現方法を工夫する。 1年間を振り返り、がんばったことや出来るようになったことを友達と伝え合い、自分たちの成長に気付く。 自分のよさや友達のよさを認め合い、これからも自分の得意なことを生かしながら役割を果たそうとする。 年長児が楽しめるような交流会を計画し、年長児の気持ちや思いを汲んで接したり、やりとりしたりしようとする。 			
<p>力にあわせてII</p> <p>○学習発表会に向けて、内容や役割などを話し合い、協力して作る。 ・学習発表会の目標や内容、役割等を話し合っ決めて。 学活「学習発表会を成功させよう」 ・劇の登場人物のセリフや動きを話し合い、練習する。 国語「おはなしをたのしもう」 ・背景や大道具、小道具など、必要な物を話し合い、友達と協力して作る。 国語「つくって へんしん」 ・劇中の歌を大きな声で歌う。 音楽「うたっておどってなかよくなろう」</p>				<p>あきのおもちゃであそぼう</p> <p>○身近な秋の自然と関わり、それを生かして遊びながら、友達や年長児との遊び方を工夫し、進んで関わる。 生活「たのしいあき、いっぱい」 ・木の実などでおもちゃを作って遊ぶ。 ・年長児も楽しめるおもちゃを工夫して作り試したり改善したりする。 ★「あきまつり」を聞いて、保育園、こども園の年長児と一緒に遊ぶ。 ・年長児と遊び方を教え合いながら仲よく遊ぶ。 ・年長児に楽しんでもらえるような話し方や接し方を考えて、進んで関わる。 ・活動を振り返り、お互いのがんばりやよさを認め合い、自分自身の成長に気付く。</p>			
<p>ふゆとあそぼう</p> <p>○雪や氷などを利用した、冬ならではの遊びの楽しさに気付き、友達や年長児と仲よく遊ぶ。 ・冬休みや冬の遊びで体験したことを友達に話したり、聞いたりする。 国語「くわしくきこう」 ・雪や氷を使った遊びを友達と考えたり、遊びを発展させたりする。 ・年長児と一緒にルールや作戦などを話し合いながら工夫して雪遊びを楽しむ。 ・遊びを振り返り、次の交流会に生かす。 生活「ふゆをたのしもう」</p>				<p>もうすぐ2年生</p> <p>○がんばったことや、できるようになったことを伝え合い、周りの人への感謝の気持ちや、進級への期待をもつ。 ・新1年生が学校を楽しみに入学できるよう話し合い、協力して活動する。生活「あたらしい1年生をしようたいしよう」 ・1年間を振り返り、楽しかったことや嬉しかったこと、頑張ったことやできるようになったことについて友達と伝え合う。 ・入学してから1年間、様々な人の支えがあって成長したことに気付き、感謝の気持ちを伝える手紙を書く。道徳「みんなみんなありがとう」 ・お楽しみ会を自分たちで計画・実践し、進級への期待をもつ。学活「お楽しみ会をしよう」</p>			
<p>考えるをたてる。 「なつ・ふゆやすみの計画をたてよう」</p>				<p>始業式 就学時健診 学習発表会 終業式 始業式</p> <p>6年生を送る会</p> <p>☆ふゆまつり</p>			
<p>ばい ☆合同避難訓練 ☆あきまつり ☆保健集会・授業参観</p> <p>☆ようこそせんばい 卒業式 修了式</p>				<p>幼保小中連携メディアコントロール週間 不審者対応研修会 架け橋会議</p> <p>情報交換 記録・個別の教育・保育支援計画の活用</p>			
<p>☆学級集会や学習発表会など、共通の目的に向かって活動することで、思いを伝え合い協力して創り上げる体験をもてるようにする。</p> <p>☆ 縦割り班や異学年の子ども、幼児、高齢者など、関わりを段階的に広げ多くの人と交流することで、相手意識をもって行動できるようにする。</p> <p>○ 友達と話し合って考えをまとめたり、試行錯誤したり、振り返ったりする時間を十分に確保し、満足感や達成感をもてるようにする。</p>				<p>☆ 体験入学では新1年生が入学を楽しみにするような活動を工夫できるようにする。</p> <p>☆ 「ありがとうカード」や「いいねカード」を交換し、お互いのよさを実感できるようにする。</p> <p>☆ 各教科を通して、1年間の成長を認め、3年生の学習や生活への意欲を高める。</p> <p>○ 1年間の成長に気付き、自分や友達のよさを実感できるように、子どもの作品やカード、写真などを掲示する。</p> <p>○ 情報交換を基に、架け橋カリキュラムの改善を図る。</p> <p>・ 2学期始まるの準備物や生活リズムの回復について、協力をお願いする。</p> <p>・ 生活科「かぞくここにこにこ大作戦」のねらいや内容を丁寧に伝え、継続してお手伝いに取り組みよう協力をお願いする。</p> <p>・ 子どもたちの活動の様子や頑張っている姿を伝え、家庭でも褒めたり認めたりしてもらえようとする。</p> <p>・ 規則正しい生活習慣やメディアコントロール、読み聞かせや音読、家庭学習などを継続する大切さを啓発していく。</p>			

令和7年度 釈迦内小学校区 架け橋期のカリキュラム全体計画 (5歳児 4月～3月)

架け橋期に期待する子どもの姿 大館市 周囲の人々や環境と主体的に関わり、学ぶ喜びや楽しさを実感しながら仲間と共に育ち合う子ども

釈迦内小学校区

- 前向きな心 夢や目標をもち進んで学ぶ子ども(ドリームグリーン)
- 美しい心 自分も友達も大切に協力し合う子ども(ビューティフルブルー)
- 挑戦の心 あきらめずに挑戦し、やりとげる子ども(チャレンジレッド)(チアイエロー)



<共通の視点>
思考力
協同性
自立心

釈迦内小学校区
 釈迦内小学校
 向陽こども園
 釈迦内保育園

月期	4	5 5歳児 第1期	6	7	8 5歳児 第2期	9
ねらい	年長としての意欲と自信をもって、自分の力を十分に発揮しながら安心して生活する。		友達と思いを伝え合いながらイメージを共有し、力を合わせて遊びや生活を進めていく中で仲間意識を高める。			
小学校区で目指す子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> 鬼ごっこやリレー遊びなどのゲームを楽しくするために、作戦やルールを話し合って工夫する。 絵本や図鑑に親しみ、気付いたことや思ったことなどを友達と伝え合うことを楽しむ。 		<ul style="list-style-type: none"> 遊びの目的に沿って時間をうまく使ったり、場所や遊具を選んだりして、友達と思いを伝え合いながら遊びを進める。 野菜やひまわりが育つ様子に興味をもち、気付いたことや不思議に思ったことを図鑑で調べたり友達と伝え合ったりする。 			
共通して充実を目指す活動・体験	<ul style="list-style-type: none"> 運動会に向けて遊んだり活動したりする中で、友達と協力し合ったり、応援し合ったりして行事を楽しむ。 年長として、年下の子どもに優しく接したり、クラスの友達と協力し合って当番活動や役割をがんばろうとする。 		<ul style="list-style-type: none"> 友達と互いの思いや考えを共有し、行事や遊びの中で目的が達成できるように話し合ったり協力し合ったりする。 トラブルを通して、思い通りにいかない葛藤を味わったり気持ちを調整したりすることを繰り返して、相手の思いに気付きながら仲間としてのつながりを深める。 			
ねらい・内容	<ul style="list-style-type: none"> 年長になったという自覚を持ち、園生活の流れに見通しをもって自分らしさを発揮する。 様々な行事に向かったり運動遊びに取り組んだりする中で、自分なりの目標を立ててあきらめずに挑戦しようとする。 		<ul style="list-style-type: none"> 身の回りのことや当番活動に進んで取り組み、自分たちで生活を進めようとする。 プール遊びや水遊びなど、体を動かす遊びに繰り返し挑戦し、できるようになった達成感を味わい、様々な運動遊びに挑戦しようとする。 			

<さくらタイム> (イウカケコ) 遊びや活動を振り返り、明日の遊びにつなげる。

<p><みんなで力を合わせよう> (アイウカケ) ○運動会に向けて園のリーダーとしての役割に気付き、目標に向かって友達と協力し合い、楽しみながら行事に参加する。 ・リレー遊びや鬼ごっこ等の中で、ルールや作戦を話し合い、試した応援し合ったりしながら楽しむ。 ・運動会を振り返り、楽しかったことやがんばったことを伝え合う。</p>	<p><くみんんで進めよう> (イウカケ) ○夕涼み会やおまつりごっこを楽しむために友達と考えを出し合って進めていく。 ・困ったことやもつと工夫したいことを振り返り、協力して準備する。 ・年下の子どもたちを喜ばせるような出店や関わり方を考え、工夫する。</p>	<p><くみんんで挑戦しよう> (アイウ) ○縄跳び、跳び箱、鉄棒などの目標を決め繰り返し挑戦する。 ・自分の興味のあることや少し難しいこと合ったり競い合ったりして取り組もうと頑張りや認め合ってきた喜びを味わう。</p>	<p><くみんんで遊びよう> (イウカケ) ○ひまわりの収穫や種取りを小学生や地域の方と一緒にやり、自分たちも地域の中でできることがあることに気付く。 ・ひまわりの種を数えたり、大きさを比べたりして数量や重さの軽いなどの言葉の意味を実感する。</p>
---	--	---	--

<年長になったよ> (イウエオ)
 ○年長としての役割を意識して喜んで活動に取り組む。
 ・クラスの友達と教え合いながら当番活動を行う。
 ・なかよし集会や園内探検など縦割りの活動や関わりを通して、年下の友達に優しく教えたり一緒に遊んだりする。

(ア～)は「10の姿」★は子どもの交流

行事・FC	入園式	なかよし集会(保)	保育参観	内科健診	運動会	七夕集会	夕涼み会(保)	2学期始業式(こ)	親子遠足(保)	眼科検診
子どもの交流	☆ひまわりスタート集会	☆ひまわりの種袋詰め	☆ひまわりの種植え	除草	☆ひまわり収穫	☆ひまわり種取り				
職員との連携	1年生授業参観・情報交換	情報交換	保育参観・協議(保)	保育体験	市教委夏季研修会への参加	架け橋会議	保育参観・協議(こ)			

環境助の構想のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 目標をもって意欲的に取り組む姿を認め、自信をもって自分らしさを発揮できるように励ます。 ☆ 運動会に向けて、園のリーダーとして役割を果たしたり友達と協力して練習したりして初めての行事を楽しみ、達成感を味わえるようにする。 ○ 1日の生活の流れを時計とともに表示し、活動の見通しがもてるようにする。 ○ 子どもが遊びを継続し、満足感や達成感を得られるように、場所や時間、素材や道具などを十分に用意し、遊びを保障する。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 友達と協力したり競い合ったりして活動する中で、繰り返し挑戦したり試したりしようとしている姿を丁寧に読み取り、認めたり紹介したりする。 ☆ お互いの思いやイメージを出し合いながらよりよい方法で遊びを展開できるように、考えを受け止めて言葉にしたり視覚化したりしながら、考えを引き出す援助をする。 ○ 遊びの楽しさや工夫を交流したり、お互いのよさを認め合ったりするために、遊びの振り返りの時間を保障する。
家庭との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの発達上のことや家庭での様子を聞いたり、園での様子を伝えたりしながら、保護者の思いを受け止めるとともに、信頼関係を築いていく。 ・ 年長として意欲と自信をもって生活している姿を伝え、ともに成長を喜び合えるようにする。 ・ 年間の行事予定やそれをリードする年長児としての役割を伝え、理解と協力を得る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 遊びの様子や行事などの参観や面談などを通して、どのような育ちを願い、どんな経験をさせたいか、子どもの変容を伝えながら成長を共有していく。 ・ 遊びや生活の中でのトラブルが成長につながることを伝え、様子を伝えながら理解を得るようにする。 ・ 早寝・早起き・朝ご飯や絵本の読み聞かせの大切さを伝え、理解と協力を得る。

月期	10	11 5歳児 第3期	12	1 5歳児 第4期	2	3
ねらい	友達と一緒に考えたり、話し合ったり、折り合いを付けたりしながら共通の目的に向かって遊びや生活を進める楽しさを味わう。		自分や友達のよさが分かり、認め合ったり受け入れ合ったりして協力して、遊びを進める楽しさややり遂げる満足感を味わう。			
小学校区で目指す子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> こども園や保育園の年長児や1年生との交流を通して、体験したことや自分の思いを保育者や友達とやり取りしながら遊びを広げる楽しさを味わう。 絵本や物語に親しみ、情景や心情のイメージを広げて遊びに取り入れ、発表に生かしたりする。 		<ul style="list-style-type: none"> 遊びの中で友達の思いに気付いたり、自分の思いを伝えたりしながら共通の目的に向かって協力し合う楽しさを味わう。 ゆうぎ会・おたのしみ会に向けて、友達とアイデアを出し合ったり励まし合ったり取り組んだりしながら、一つのことに向かう充実感を味わう。 		<ul style="list-style-type: none"> 冬の自然に触れ、季節の変化や不思議さに気付いたり、気付いたことを遊びに取り入れたりする。 遊びや生活の中で、文字や数字等の便利さに気付いて遊びに取り入れることを楽しむ。 	
共通して充実を目指す活動・体験	<ul style="list-style-type: none"> 遊びの中で友達の思いに気付いたり、自分の思いを伝えたりしながら共通の目的に向かって協力し合う楽しさを味わう。 ゆうぎ会・おたのしみ会に向けて、友達とアイデアを出し合ったり励まし合ったり取り組んだりしながら、一つのことに向かう充実感を味わう。 		<ul style="list-style-type: none"> 当番活動などで、自分たちにできることを見付け、生活や遊びを自分たちで進めていく楽しさや充実感を味わう。 縄跳びや運動遊び等で、自分の目標を立て、できるまで挑戦することの楽しさや達成感を味わう。 		<ul style="list-style-type: none"> 生活や遊びに見通しをもち、使う物を進んで準備したり整えたり、片付けたり、自分のできることをしようとする。 園生活や年長組での生活を振り返って、自分や友達の成長に気付く、自信をもって小学校に進もうとする。 	

<くみんんで遊びよう> (イウカケ)
 ○友達と一緒に伝承遊びを楽しむ。
 ・かるた、すごろく、コマ回し等、友達と教え合ったりルールを工夫したりして遊ぶ。

<お正月を楽しもう> (ウオカケ)
 ○友達と一緒に伝承遊びを楽しむ。
 ・かるた、すごろく、コマ回し等、友達と教え合ったりルールを工夫したりして遊ぶ。

<今年もありがとう> (アイウエオ)
 ○クリスマス会や終業式を通して、1年が終わることに気付き、遊具や保育室などへ感謝の気持ちをもつ。
 ・みんなで役割を分担して協力し合って片付けたり大掃除をしたりする。

<お正月を楽しもう> (ウオカケ)
 ○友達と一緒に伝承遊びを楽しむ。
 ・かるた、すごろく、コマ回し等、友達と教え合ったりルールを工夫したりして遊ぶ。

<今年もありがとう> (アイウエオ)
 ○クリスマス会や終業式を通して、1年が終わることに気付き、遊具や保育室などへ感謝の気持ちをもつ。
 ・みんなで役割を分担して協力し合って片付けたり大掃除をしたりする。

行事・FC	きりたんぼまつり・産業祭	ひまわり商品販売	ひまり感謝集会	クリスマス会	3学期始業式(こ)	節分豆まき会	新入園児説明会	ひなまつり会	卒園式
子どもの交流	☆ひまわりスタート集会	☆ひまわりの種袋詰め	☆ひまわりの種植え	除草	☆ひまわり収穫	☆ひまわり種取り			
職員との連携	1年生授業参観・情報交換	情報交換	保育参観・協議(保)	保育体験	市教委夏季研修会への参加	架け橋会議	保育参観・協議(こ)		

環境助の構想のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 共通の目的に向かって試行錯誤しながら実現に向かう場面を大切に、それぞれの持ち味を發揮し、お互いによさを認め合うことができるような言葉掛けをする。 ☆ ゆうぎ会やおたのしみ会に向けて、みんなで一つの劇や合奏などを創り上げる喜びを味わうことができるようにする。 ○ 一人一人の興味・関心に合った絵本との出会いを大切に、絵本に親しむ環境を工夫する。 ○ 四季の変化や自然の美しさ、不思議さを感じられる体験、知的好奇心を満たす遊びや環境を工夫する。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 今までの経験を生かして、心と体を十分に働かせて自分たちで遊びを進める姿を認め、満足感をもてるようにする。 ☆ 子どもと一緒に園生活を振り返りながら、5歳児としての役割をやり遂げた達成感や自他の成長への喜びを共有し、自信をもって行動できるようにしていく。 ○ 卒園に向けて、自他の成長に気付いたり、お世話になった方々への感謝の気持ちをもったりできるような環境を工夫する。
家庭との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・ ゆうぎ会やおたのしみ会へ向けての取り組み、本番での頑張りや認めをもらい、自信や意欲に繋げていく。 ・ 就学に向けての心配や不安を受け止めて、安心して就学できるように子どもへの関わりを一緒に考えるとともに、必要な情報を提供し相談できる機会や場につなぐ。場合によっては小学校と情報を共有する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 卒園式、入学式までの予定を示し、見通しをもって準備できるよう、また、不安がないように支援する。 ・ 子どものがんばりやよさについて伝え、成長の喜びを共有し、自信と期待をもって入学できるように励ましや言葉掛けをお願いする。

令和7年度 釈迦内小学校区 架け橋期のカリキュラム全体計画 (1年生 4月～3月)

架け橋期に期待する子どもの姿 大館市 周囲の人々や環境と主体的に関わり、学ぶ喜びや楽しさを実感しながら仲間と共に育ち合う子ども

釈迦内小学校区

- 前向きな心 夢や目標をもち進んで学ぶ子ども(ドリームグリーン)
- 美しい心 自分も友達も大切に協力し合う子ども(ビューティフルブルー)
- 挑戦の心 あきらめずに挑戦し、やりとげる子ども(チャレンジレッド)(チアイエロー)



<共通の視点>
思考力
協同性
自立心

釈迦内小学校区
釈迦内小学校
向陽こども園
釈迦内保育園

月	4	5	6	7
期	小学校1年 第1期	小学校1年 第2期		7
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 小学校の生活や新しい学習に興味をもって取り組み、学級の友達や上級生、先生と進んで触れ合い、楽しく、安心して生活する。 	<ul style="list-style-type: none"> 小学校の生活や学習に見通しをもって取り組み、共に活動する楽しさを友達と共有し、意欲的に活動や学習に取り組む。 		
小学校区で目指す子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> 自分の好きなものやよいところ、できるようになりたいこと等を友達と伝え合う。 学校探検や春探しなどで見付けたことや気付いたことから伝えたいことを選んで伝えたり、疑問に思ったことをさらに調べたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> あさがおやひまわりの成長に見通しをもち、成長の様子や開花への期待を友達と伝え合う。 ひまわりの種を袋に詰める活動で、種の数え方や地域の人に喜んでもらえるカード等を工夫する。 		
共通して充実を目指す活動・体験	<p>〇楽しかったことや気付いたことなどを友達と伝え合う。(朝・帰りの会・ひまわりタイムなど)</p>			
内容	<p><がっこうだいすき>(生活)(アイウエオカケコ) 〇友達や先生と自己紹介し合ったり、学校探検で見付けたものや気付いたことを友達と伝え合ったりする。 国語「どうぞよろしく」 場面に応じた言葉で話す。 「こんなもの みつけたよ」 学校探検で見付けたものを友達と伝え合う。 図工「好きなもの いっぱい」 好きなものや見付けたものを絵に表す。 道徳「どうしてこうなるのかな」 楽しく生活するためのルールやマナーを考え、守ろうとする。 体育「体ほぐしの運動遊び・固定施設遊び」 友達と一緒に校庭の遊具で遊んだり、かけっこをしたりする。 音楽「うたでなかよし」「なまえあそび」 園で歌っていた歌や春の歌を歌う。 名前でリズム遊びをする。</p>	<p><なりたい自分に向かって>(学活)(アイウエオカケ) 〇自分の好きなことや得意なこと、できるようにになりたいこと、夢などを考え、キャリアノートに書いて友達と伝え合う。 道徳「みんなじょうず」 友達のよいところを見付ける。 「みんなで力を合わせて」(アイウエオ) 〇目当てに向かって友達や上級生と協力して取り組む。 行事「春の大運動会」 体育「走の運動遊び」 かけっこや玉入れ競争、ダンスなどの運動遊びに取り組む。 順番やきまりを守り、誰とでも仲良く遊ぶ。 学活「運動会でがんばりたいこと」 自分の目標を決めて取り組む。 ア～コは10の姿 ★は子どもの交流活動</p>	<p><きれいにさいてね>(生活)(カキクケ) 〇あさがおとひまわりの種を植え、その変化や成長の様子に関心をもちながら世話をします。 国語「なんていおうかな」 地域の方や上級生に種の植え方を聞く。 「としよかんへいこう」 図鑑で育て方を調べる。 道徳「あさがお」 どんな気持ちで植物の世話をすればよいか考える。 算数「なかまづくりとかず」 種の数を数えたり、数のまとまりを作ったりする。 常時活動・係活動 朝の時間や中休みの時間に、水やりをしたり、成長の様子を観察したりする。 生活「ひまわりの草取りをしよう」 ★5歳児と一緒に草取りをする。</p>	<p><ひまわりタイム>(書学)(アイウエカケ) 〇友達と考えを出し合い、協働的に学び合う。 見通しもち、まずは自分の力でやってみる。 自分の考えを発表する。 友達の話を反応しながら聞く。 よりよい方法を考える。 振り返りをする。 くみんなのためにできること>(朝・帰りの会・学活)(アイウエカケ) 〇やってみたい仕事に挑戦したり、あったらいいなと思う仕事を考えて試してみたりする。 あったらいいなと思う仕事を付けて発表する。 自分でやりたい仕事を決める。 役割を決め、係の仕事に取り組む。 活動を振り返って、学級の係活動にしたらよいものを選ぶ。</p>

8	9	10	11	12	1	2	3
小学校1年 第3期				小学校1年 第4期			
<ul style="list-style-type: none"> たくさんの友達との関わりの中で、相手の思いや願いを感じながら自分の思いを表現し、主体的に活動や学習に取り組む。 				<ul style="list-style-type: none"> 自分や友達の成長に気付き、お互いに認め合い、相手の気持ちを尊重しながら、自信をもって活動や学習に取り組む。 			
<ul style="list-style-type: none"> 秋の素材を生かして作りたいものに合った材料を選んで作ったり、友達とイメージを伝え合って表現方法や遊び方を工夫したりする。 ひまわりの収穫や種取りなどの活動を通して、植物が成長していることや生命をつないでいることに気付く。 				<ul style="list-style-type: none"> 1年間を通してできるようになったことを、言葉や絵、動作など様々な表現方法を工夫して伝え合う。 交流会で新しい1年生に学校のことを分かりやすく伝えるために、内容や方法を工夫する。 			
<ul style="list-style-type: none"> ひまわり活動などでお世話になった地域の方々への感謝の思いを伝える方法を話し合い、みんなで協力して感謝集会を開く。 話し手の意図や思いを考えながら聞いたり、自分の思いが相手に伝わるように分かりやすく話そうとしたりする。 				<ul style="list-style-type: none"> 雪遊び交流や交流会で楽しんでもらえるように活動の内容や表現方法を話し合い、みんなで協力して実践する。 友達の話に共感しながら聞き、質問したり感想を伝えたり、相手の発言を受けて話をつないだりしている。 			
<ul style="list-style-type: none"> これまでの学級活動(係や当番)を振り返り、よりよい学級にするためにどうするか考え、やり直そうとする。 学習や生活、行事等の中で、自分の目標を達成するよう諦めずに取り組む。 				<ul style="list-style-type: none"> 新しい1年生に楽しんでもらうために、自分でできる仕事を考えたり、話し合ったりして、自分の役割を果たそうとする。 2年生に向けて、自分の目標を決めて今できることに粘り強く取り組む。 			

★くひまわり活動～収穫、種取り・感謝集会～>
(生活)(アイウエカケコ)
〇協力した友達や5歳児、地域の方に感謝を伝える。
生活「ひまわりの収穫」
友達や5歳児と協力して収穫・種取りをする。
特活「ひまわり感謝集会」
お世話になった人たちと進んで交流し、感謝の気持ちを伝える。
くみんなで力を合わせてII>
(イウオカケコ)
〇学習発表会を成功させるために、目標に向かって、友達と励まし合いながら一緒に取り組む。
行事「学習発表会」劇
自分なりの表現の仕方を考え、相手に伝えようとする。
道徳「やればできるんだ」
最後までやり通すために、何が大切か考え、諦めずに努力しようとする。

★くふゆをたのしもう>(生活)(アウカキコ)
〇雪や氷などを利用した、冬ならではの遊びの楽しさに気付き、友達と仲よく遊ぶ。
体育「スキー遊び」
寒さに負けず、進んでスキー遊びに取り組む。
国語「きぎたいな、ともだちのはなし」
冬休みや冬の遊びで体験したことを友達に詳しく話したり、聞いたりする。
★生活等「ふゆの交流」
雪や氷を使った遊びを友達と一緒に考えたり、遊びを発展させたりする。
5歳児と一緒にルールや作戦などを話し合いながら工夫して交流を楽しむ。
遊びを振り返り、次の交流会に生かす。

行事・FC	入学式 新形式・始業式 1年生を迎える会 発達測定・内科検診	マラソン運動 新体力テスト 終業式 避難訓練
子どもの交流	下校指導 交通安全教室 PTA授業参観・懇談会	運動会 田植え(5年) 運動会 田植え(5年) 運動会 田植え(5年)
職員の交流	1年生授業参観・協議	幼保小連携推進会議 幼保小担任研修会
環境助成のポイント	<ul style="list-style-type: none"> 入学した喜びを共有し、意欲的に取り組もうとする姿を認め励ましたり、児童の話を共感しながら聞いたりして、温かな安心できる学級づくりを工夫する。 幼児期とのつながりを考慮し、幼児期に親しんだ活動を取り入れ、自信をもって活動できるようにする。 子どもの思いを汲み取りながら、一人一人が安心感をもち落ち着いて生活、学習できるように一緒に環境を工夫していく。 生活科を中心とした関連的な指導を行ったり弾力的に時間割を工夫したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な体験を通して、伝え合う、交流する、試行錯誤や繰り返す活動を保障し、お互いのよさやそれぞれの気付きを共鳴させるようにする。 運動会などの取組を通して、頑張っている姿や友達と協力している姿を価値付けし、意欲を高める。 登下校や縦割り班活動、運動会、ふるさとキャリアの活動などへの取組を通して、地域の方々や他学年との関係つくりをするともに、様々な人に支えられていることに気付けるようになる。
家庭との連携	<ul style="list-style-type: none"> 学校の方針、1年生の目指す姿やスタートカリキュラム、重点施策等について伝え、理解を得る。 1年間の予定や1週間毎の具体的な予定を丁寧に伝え、保護者が見通しをもてるようにする。 連絡帳や通信などで子どもの様子を伝え、保護者が安心できるようにするとともに、家庭でも話題にしたり褒めたりしてもらえるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの頑張っていることやできるようになったこと、課題になることを具体的に伝える。 規則正しい生活習慣づくりやメディアコントロール、読み聞かせや音読、家庭学習など、継続する大切さを啓発していく。 学校行事や学年の活動、PTA活動などの保護者ボランティアの教育的価値を伝えて協力をお願いする。

行事・FC	ひまわり収穫 きたたんぼまつり・産業祭・ひまわり商品販売	児童総会 来年度のひまわり活動についての提案
子どもの交流	ひまわり種取り 学級発表会	図書室へ行ってみよう 体験入学交流会
職員の交流	生活科等交流打ち合わせ	新1年生の情報交換 要録・個別の支援計画の活用
環境助成のポイント	<ul style="list-style-type: none"> 学級集会や学習発表会など、共通の目的に向かって活動することで、思いを伝え合い協力して創り上げる体験をもてるようにする。 縦割り班や異学年の子ども、幼児、高齢者など、関わりを段階的に広げ多くの人と交流することで、相手意識をもって行動できるようにする。 友達と話し合って考えをまとめたり、試行錯誤したり、振り返ったりする時間を十分に確保し、満足感や達成感をもてるようにする。 2学期始まりの準備物や生活リズムの回復について、協力をお願いする。 生活科「かそくにこにこ大作戦」のねらいや内容を丁寧に伝え、継続してお手伝いに取り組めるよう協力をお願いする。 子どもたちの活動の様子や頑張っている姿を伝え、家庭でも褒めたり認めたりしてもらえるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 体験入学では新1年生が入学を楽しみにするような活動を工夫できるようにする。 「ありがとうカード」や「いいねカード」を交換し、お互いのよさを実感できるようにする。 各教科を通して、1年間の成長を認め、2年生の学習や生活への意欲を高める。 1年間の成長に気付き、自分や友達のよさを実感できるように、子どもの作品やカード、写真などを掲示する。 子どもの成長について、家庭でも褒めたり認めたりしてもらうようお願いする。 自信をもって進級できるように、子どもが自分では気付かない内面の成長についても気付かせてもらうようにする。 生活リズムや持ち物など、子どもと一緒に話し合ったり確認したりしながら、進級に向けての準備をしてもらうようにする。

令和7年度 長木小学校区 架け橋期のカリキュラム全体計画 (5歳児 4月～3月)

架け橋期に期待する子どもの姿

大館市 周囲の人々と環境と主体的に関わり、学ぶ喜びや楽しさを実感しながら仲間と共に育ち合う子ども
 長木小学校区 かかわり、つながり、認め合いながら、仲間と共に遊び・学び・生活を豊かにしていく子ども



<共通の視点>
 ・自立心・協同性
 ・社会生活との関わり
 ・言葉で伝え合う力

長木小学校区
 長木小学校
 長木保育所

月	4	5	6	7	8	9
期	5歳児 第1期			5歳児 第2期		
ねらい	年長としての意欲と自信をもって、自分の力を十分に発揮しながら安心して生活する。			友達と思いを伝え合いながらイメージを共有し、力を合わせて遊びや生活を進めていく中で仲間意識を高める。		
小学校区で目指す子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> 年長になったという自覚をもち、自分でできることは自分でしようとし、自分らしさを発揮する。(イ) 体を動かす心地よさを感じ、いろいろな運動遊びに進んで取り組む。(アイ) ルールのある遊びの中で、友達と競い合ったり応援したりして遊ぼうとする。(ウ) 進んで挨拶を交わしたり、相手の気持ちを考えて「ありがとう」「ごめんなさい」の気持ちを心をこめて伝えようとする。(エオ) 自分の気持ちを相手に分かるように言葉で伝える。(ケ) 絵本や物語、紙芝居、言葉遊びなどに親しみ、言葉の楽しさや美しさに気づき、言葉を豊かにする。(コ) 			<ul style="list-style-type: none"> 当番活動など、自分がしなければいけないことを自覚し、進んでやろうとする。(イ) 体を動かす遊びに繰り返し挑戦し、できるようになった達成感を味わい、様々な運動に挑戦しようとする。(アイ) 友達とお互いの思いや考えを共有し、目的が達成できるように話し合ったり協力し合ったりしようとする。(ウ) トラブルを通して、思い通りにいかない葛藤を味わったり気持ちを調整したりすることを繰り返し、相手の思いに気づきながら仲間としてのつながりを深めようとする。(ウエ) 遊びを振り返って楽しかったことや困ったこと、明日やりたいことなどを言葉で伝え合う。(ケ) 絵本や物語に親しみ、気付いたことや感想、想像したことを友達と伝え合うことを楽しむ。(ケコ) 		

共通して充実を目指す活動・体験

<一緒に遊ぼう>
 年下児や友達との関わり、年長児としての自覚や自信をもち、
 ・気の合う友達を誘って遊ぶ。
 ・年下の子どもに優しくしたり、世話をしたり、遊んだりする。

<運動遊びを楽しもう>
 自分なりの目標をもち、友達と競い合ったり励まし合ったりしながら目標に向かっていく。
 ・なわとびや鉄棒、跳び箱などの目標を決めて諦めずに取り組む。
 ・遊び方の決まりやルールなどを話し合せて遊ぶ。
 ・数を数え合ったり、応援し合ったり競い合ったりして楽しむ。

<みんなで進めよう>
 目標に向かって友達と話し合ったりイメージを共有したりする中で協力したり、工夫したりすることを楽しむ。
 ・夕涼み会やお化け屋敷ごっこをするために友達と考えを出し合せて進めていく。
 ・困ったことやもっと工夫したいことを振り返り、協力して準備する。
 ・年下の子どもたちを楽しんでもらえるようにやり方を考え、工夫する。

<みんなで力を合
 運動会やがんばり目標を決めて友達取り組む。
 ・運動会に向けてながら、順番や試したり、応援
 ・年長児として役割協力し合いなが

<春を楽しもう>
 身近な春と触れ合う中で自分の気持ちを伝え、友達とのやりとりを楽しむ。
 ・身近な自然物や虫、生き物を探したり、調べたり名前を覚えたりして伝え合う。
 ・どんな野菜や花を植えるか、どんな世話をすればよいかなどを相談して決める。
 ・料理ごっこや色水遊びなどのイメージを伝え合い、友達とのやり取りを楽しむ。

★<夏を楽しもう>
 身近な夏と触れ合う中で様々な遊びに友達と一緒に挑戦し、満足感や達成感を味わい、互いに喜び合う心地よさを味わう。
 ・夏野菜を収穫し、存分に味わう。
 ・水、泥、泡などの感触を味わい、気付いたことや感じたことを伝え合う。
 ・身近な植物などを活用して色水遊びを楽しむ。
 ・友達の姿に刺激を受け、真似し合ったり挑戦したりする。
 ・小学校のプールで1年生と交流し、1年生と一緒にいろいろな遊びに挑戦する。

★<絵本を読みだいな>
 色々な絵本に触れる中で友達認め合ったりしながらイメージ
 ・小学校に図書館の本を借りて本を読んでもらったりして、興味をもつ。
 ・絵本の後に感想を伝え合い、め合ったりする。

<当番活動> クラスのために自分が役に立つ喜びを感じ、友達と力を合わせて活動する。
<様々な人たちとの関わり> 異年齢児や地域の人、他園の子ども、小学校1年生などと積極的に触れ合い、様々な関わり方に気付く。
<振り返りタイム> 遊びや活動を生活発表で振り返り、互いに反応し合いながら明日の遊びにつなげる。
<絵本の読み聞かせ> 絵本や物語を見たり、読み聞かせしてもらったりしたことを自分の経験とつなげ、言葉に興味を持ち、遊びに取り入れながら言葉を広げる。

主な行事 ★子どもの交流	入所式・進級式	保育参観	個人面談	親子遠足	夕涼み会	★水あそび交流
	地区運動会				川遊び交流会	★絵本読み聞かせ
	★長木保・小連携メディアコントロール週間					
職員との交流 他	小学校授業参観・情報交換会	幼保小連携推進会議	幼保小担任研修会	夏季研修会	保育体験	架け橋会議
○★環境援助の構構ポイント	★年長になった喜びや緊張を受け止め、目標をもって意欲的に取り組む姿を認め励まし、自信をもって自分らしさを発揮できるようにする。		★友達と協力したり競い合ったりして活動する中で、繰り返し挑戦したり試したりしようとしている姿を丁寧に読み取り、認めたり紹介したりする。			
	○1日の生活の流れを時計とともに表示し、活動の見通しがもてるようにする。		★お互いの思いやイメージを出し合いながらよりよい方法で遊びを展開できるように、考えを受け止めて言葉にしたり視覚化したりしながら、考えを引き出す援助をする。			
	○子どもが遊びを継続し、満足感や達成感を得られるように、新しい素材や用具などを子どもと一緒に考えて用意したり、場所や時間十分に保障したりする。		○遊びの楽しさや工夫を交流したり、お互いのよさを認め合ったりするために、遊びの振り返りの時間を保障する。			
家庭との連携	・子どもの発育上のことや家庭の様子を聞いたり、園での様子を伝えたりしながら、保護者の思いを受け止めるとともに、信頼関係を築いていく。		・遊びの様子や行事などの参観、懇談を通して、「どのような育ちを願い、どんな経験をさせたいか」、子どもの変容を伝えながら成長を共有していく。			
	・年長として意欲と自信をもって生活している姿を伝え、子どもの成長をともに喜び合ったり考えたりして支えていく。		・遊びや生活の中でのトラブルが成長につながることを伝え、様子を伝えながら理解を得るようにする。			
	・年間の行事予定やそれをリードする年長児としての役割を伝え、理解と協力を得る。		・早寝・早起き・朝ご飯や絵本の読み聞かせの大切さを伝え、理解と協力を得る。			

10	11	12	1	2	3
5歳児 第3期			5歳児 第4期		
友達と一緒に考えたり、話し合ったり、折り合いを付けたりしながら共通の目的に向かって遊びや生活を進める楽しさを味わう。			自分や友達のよさが分り、認め合ったり受け入れ合ったりしながら、協力して遊びを進める楽しさややり遂げる満足感を味わう。		
<ul style="list-style-type: none"> 身の回りのことや当番活動に進んで取り組み、自分たちで生活を進めようとする。(イ) 運動会や運動遊びなどで自分の目標を立て、できるまで挑戦する楽しさや達成感を味わう。(アイ) 発表会に向けて友達とアイデアを出し合ったり、励まし合ったり取り組んだりしながら、一つのことに向かう充実感を味わう。(ウ) 自分の思いを友達に伝えたり、相手の考えを受け入れたりして、折り合いをつけて遊ぼうとする。(ウエオ) 自分の言いたいことを分かるように話すとともに、友達の話すことにも興味をもち、よく聞く。(ケ) 絵本や物語などのお話の世界を豊かに想像し、イメージを広げて遊びに取り入れたい、言葉の楽しさや美しさに気づき、言葉を豊かにする。(ケコ) 			<ul style="list-style-type: none"> 園生活の見通しをもち、時間を意識しながら、しなければいけないことを自覚し、気持ちを切り替えて行動する。(アイ) 園生活や年長組での生活を振り返って、自分や友達の成長に気づき、自信をもって小学校に進もうとする。(イ) 卒園式に向けて、卒園式の歌やお別れの言葉等を友達と話し合い、役割を分担したり協力し合ったりしながら創り上げることを楽しむ。(ウ) 園生活を振り返り、自分の成長や自分が大切にされていることに気づき、周りの人々への感謝の気持ちをもつ。(オ) 園生活を振り返り、今まで経験したことや友達と協力した思い出などを言葉で伝え合い、成長した喜びを味わう。(ケ) 困ったことを友達や先生に自分から話したり、お願いしたいことを伝えたりして、自分たちで解決しようとする。(ウケ) 		

わせよう
 りたいことを話し合い、自分なりのと応援し合ったり競い合ったりして

<みんなで力を合
 発表会に向けて内容や役割を話し合い、自分たちで進める楽しさや充実感を味わう。
 ・発表会に向けて、内容や役割、道具、衣装などを話し合ったり、作ったりして自分たちで協力して進める。
 ・本番では楽しんで発表し、みんなの力でやり遂げた達成感を味わう。

<お別れ遠足に行こう>
 お別れ遠足の内容を話し合ったり情報を集めたりして自分たちで計画を立てる。
 ・行きたい場所ややりたいことを話し合う。
 ・必要な情報を集める。(値段、メニュー、時間など)
 ・あいさつやマナー、約束などを話し合う。
 ・活動を振り返って、感想を伝え合ったり、楽しさを共有したりして一体感をもつ。

の思いに共感したり、をを広げる。
 行ったたり、1年生に文字や言葉、お話し

★<秋を楽しもう>
 やきいも会に向けて年長児としてどんなことができるのか話し合い、役割を果たそうとする。
 ・さつまいもを収穫し、やきいも会の準備をする中で年長としての役割を果たし、みんなで食べることを楽しみにする。
 ・散歩に出かけ、秋の自然物に遊びに取り入れながら、季節の変化に関心をもつ。
 ・見つけた物を調べたり、イメージを形にできるよう考えたり、試したりする。

<冬を楽しもう>
 身近な冬に触れ、事象の変化に気づき、友達と面白さや不思議さを伝え合う。
 ・正月遊びや伝承遊びのルールを理解しながら、友達と一緒に楽しむ。
 ・気温の変化による雪質の変化や自然の変化に気づきながら、友達と一緒に思いきり体を動かして遊ぶ。

<卒園式>
 園での生活を友達と振り返り、自分たちが成長した喜びや周りへの感謝の気持ちをもち、就学への期待感を高める。
 ・園での楽しかった思い出を話し合う。
 ・卒園式の歌やお別れの言葉を話し合う。
 ・小学校で頑張りたいことを伝え合う。
 ・卒園式や保護者、先生方に感謝の思いを伝える。

就学時健診	★合同避難訓練	★やきいも会	発表会	豆まき会	ひな祭り会
秋の遠足	運動会	★1年生との交流	クリスマス会	★体験入学	お別れ会
自然体験教室	地区文化祭	★幼保小中連携メディアコントロール週間	★学校図書館体験	お別れ遠足	卒園式
★長木保・小連携メディアコントロール週間			★学校図書館体験	お別れ遠足	卒園式
小学校市教研総合研への参加	架け橋会議	教職員実践発表会	要録・個別的教育・保育支援計画の送付	新1年生情報交換会	
★共通の目的に向かって試行錯誤しながら実現に向かう場面を大切に、それぞれの持ち味を發揮し、お互いによさを認め合うことができるような言葉掛けをする。		★子どもと一緒に園生活を振り返りながら、5歳児としての役割をやり遂げた達成感や自他の成長への喜びを共有し、自信をもって行動できるようにしていく。			
★発表会に向けて考えを出し合ったり、工夫したりしながらやり遂げる達成感を味わうことができるようにする。		○卒園に向けて、自他の成長に気づき、お世話になった方々への感謝の気持ちをもてる掲示を工夫する。			
○四季の変化や自然の美しさ、不思議さを感じられる体験と環境をつくる。		○就学への期待をもてるように、小学校の学習や生活の様子を見学したり1年生と交流したりする。			
・就学時健康診断を機会に、入学までに身に付けたい習慣や力について話題にしていく。		・卒園式、入学式までの予定を示し、見通しをもって準備できるように支援する。			
・就学に向けての心配や不安を受け止めて、安心して就学できるように子どもへの関わりを一緒に考えるとともに、必要な情報を提供し相談できる機会や場につなぐ。場合によっては小学校と情報を共有する。		・子どもの頑張りやよさについて伝え、成長の喜びを共有し、自信と期待をもって入学できるような励ましや言葉掛けをお願いする。			
・就学に向けて、起床、就寝、食事、メディアの時間を見直し、規則正しい生活を送ることができるように協力をお願いする。					

令和7年度 長木小学校区 架け橋期のカリキュラム全体計画 (1年生 4月～3月)

架け橋期に期待する子どもの姿

大館市 周囲の人々や環境と主体的に関わり、学ぶ喜びや楽しさを実感しながら仲間と共に育ち合う子ども
 長木小学校区 かかわり、つながり、認め合いながら、仲間と共に遊び・学び・生活を豊かにしていく子ども



<共通の視点>

- ・自立心・協同性
- ・社会生活との関わり
- ・言葉で伝え合う力

長木小学校区
 長木小学校
 長木保育所

月期	4 小学校1年 第1期	5 小学校1年 第2期	6 小学校1年 第2期	7 小学校1年 第2期
ねらい	小学校の生活や新しい学習に興味をもって取り組み、学級の友達や上級生、先生と進んで触れ合い、楽しく、安心して生活する。	小学校の生活や学習に見通しをもって取り組み、目的や学ぶ楽しさを友達と共有し、自信をもって活動する。	小学校の生活や学習に見通しをもって取り組み、目的や学ぶ楽しさを友達と共有し、自信をもって活動する。	小学校の生活や学習に見通しをもって取り組み、目的や学ぶ楽しさを友達と共有し、自信をもって活動する。
自立心	<ul style="list-style-type: none"> ・相手や場に応じたあいさつや言葉遣い、表情や姿勢などを考えて、進んで関わろうとする。(イオク) ・自分でできることや、当番、係の仕事を、友達と協力し合いながら進んでしようとする。(アイウ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校を支えている方々や地域の方などいろいろな人と関わることを楽しみ、地域への親しみを深めるとともに、感謝の気持ちを感じながら自分ができることをしようとする。(イオ) ・学級を楽しくするために、係の仕事を直見するなどして、学級の生活を自分たちで工夫しようとする。(イウオ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校生活のリズムが身に付き、活動に見通しをもって準備したり約束やルールを守って行動したりしようとする。(アイエ) ・目標に向かって自分の力を発揮したり、友達や上級生と助け合って取り組んだりすることを通して、お互いの良さを理解し連帯感や所属感を深める(アイウ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・学び合いの約束を理解し、話し相手に共感して相づちを打つなど、反応しながら聞くようにする。(ウエ) ・身の周りの言葉や数、自然などに興味をもち、感じたことや想像したことを文章や絵、歌や身体の動きなどで表現したり、生活に生かしたりする。(キクケ)
協同性・社会生活との関わり	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しく生活するために大切なこと(元気のよい返事や気持ちを込めた挨拶、約束やマナーなど)のよさを実感し、進んで実践しようとする。(イウエ) ・相手の気持ちを考えたり自分の行動を振り返ったりして、気持ちを調整しながら楽しく生活しようとする。(ウオ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・学級を楽しくするために、係の仕事を直見するなどして、学級の生活を自分たちで工夫しようとする。(イウオ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校生活のリズムが身に付き、活動に見通しをもって準備したり約束やルールを守って行動したりしようとする。(アイエ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標に向かって自分の力を発揮したり、友達や上級生と助け合って取り組んだりすることを通して、お互いの良さを理解し連帯感や所属感を深める(アイウ)
自己肯定感の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・気付いたことや思ったこと、想像したことなどを友達とやり取りする楽しさを味わう。(カケ) ・身近なことや経験したことなどから伝えたいことを選び、絵や言葉で表現する。(カクケ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・学び合いの約束を理解し、話し相手に共感して相づちを打つなど、反応しながら聞くようにする。(ウエ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標に向かって自分の力を発揮したり、友達や上級生と助け合って取り組んだりすることを通して、お互いの良さを理解し連帯感や所属感を深める(アイウ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・身の周りの言葉や数、自然などに興味をもち、感じたことや想像したことを文章や絵、歌や身体の動きなどで表現したり、生活に生かしたりする。(キクケ)

<みんな大好き・学校大好き>
 学校の施設や先生、友達への関心をもち、進んで関わったり、学校探検を通して気付いたことや考えたことを積極的に伝え合ったりする。
 生活「がっこうだいすき」
 国語「どうぞよろしく」
 「なんていおうかな こんなのみつけたよ」
 図工「すきなもの いっぱい」
 道徳「がっこうだいすき」
 「きもちのよいせいがい」

<運動会をがんばろう>
 運動会ががんばりたいことを話し合い、自分の目標を決めて、友達と協力しながら取り組む。
 体育「走の運動、集団行動」
 順番やきまりを守ったり、友達と協力したりしながら、参加する種目に取り組む。
 学活「運動会の目当てを考えよう」
 音楽「運動会の歌を歌おう」
 道徳「なかよくね」
 みんなで助け合うよさを考える。

<としょかんにいこう>
 国語「としょかんにいこう」
 ・図書館にはたくさんの本があることが分かり、積極的に本に親しむ。
 道徳「みんながつかう場所だから」
 ・図書館の使い方を知り、ルールを守って使うことを考える。

<なつをたのしもう>
 身近な自然を利用したり、水遊びのおもちゃを作成したりして、夏ならではのよさに気づき、遊びを友達と工夫して楽しむ。
 生活「なつがやってきた」
 ・水であそぼう
 体育「水遊び」
 ・プール遊びで友達と仲よく協力したり競争したりして、楽しく水遊びをする。

<サツマイモを植えよう>
 生活「サツマイモを育てよう」
 ・サツマイモの苗を、長木小応援チームの方と一緒に植える活動を通して、いろいろな人と関わることを楽しみ、感謝する気持ちをもつ。

<1年生を迎える会>
 迎える会を通して、長木小学校の一員となった喜びと所属感をもつ。
 ・アピールタイムを通して、自分のよさを積極的に伝え、在校生に知ってもらおう。

<様々な人たちとの関わり> 保育園の年長児、長木小応援チーム、他学年の児童等と積極的に交流し、いろいろな人と関わることに楽しさや喜びを感じよう。



環境助の構成ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ○ 入学した喜びを共有し、意欲的に取り組もうとする姿を認め励ましたり、子どもの話を共感しながら聞いたりして、温かな安心できる学級づくりを工夫する。 ☆ 幼児期とのつながりを考慮し、幼児期に親しんだ活動を取り入れ、自信をもって活動できるようにする。 ○ 落ち着いた環境や分かりやすい学習環境を整える。 ○ 生活科を中心とした関連的な指導を行ったり弾力的に時間割を工夫したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 具体的な体験を通して、伝え合う、交流する、試行錯誤や繰り返す活動を保障し、お互いのよさやそれぞれの気持ちを共鳴させるようにする。 ☆ 運動会などの取組を通して、頑張っている姿や友達と協力している姿を価値付けし、意欲を高める。 ○ 登下校や縦割り班活動、運動会、ふるさとキャリアの活動などへの取組を通して、地域の方々や他学年との関係づくりをするとともに、様々な人に支えられていることに気付けるようにする。
家庭との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の方針、一年生の目指す姿やスタートカリキュラム、重点施策等について伝え、理解を得る。 ・一年間の予定や一週間毎の具体的な予定を丁寧に伝え、保護者が見通しをもてるようにする。 ・連絡帳や通信などで子どもの様子を伝え、保護者が安心できるようにするとともに、家庭でも話題にし、褒めたり認めたりしてもらえようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの頑張っていることやできるようになったこと、課題になることを具体的に伝える。 ・規則正しい生活習慣づくりやメディアコントロール、読み聞かせや音読、家庭学習など、継続する大切さを啓発していく。 ・学校行事や学年の活動、PTA活動などの保護者ボランティアの教育的価値を伝えて協力をお願いする。

8	9	10	11	12	1	2	3
小学校1年 第3期					小学校1年 第4期		
たくさんの友達との関わりの中で、相手の思いや願いを感じながら自分の思いを表現し、主体的に活動や学習に取り組む。					自分や友達の成長に気づき、お互いに認め合い、相手の気持ちを尊重しながら、自信をもって活動や学習に取り組む。		
<ul style="list-style-type: none"> ・喜んでもらえる活動や場に合った話し方や接し方を考えて、高齢者や年長児との交流を楽しむ。(イエ) ・友達や家族に感謝し、みんなの役に立つ喜びを感じながら自分の役割を最後まで果たそうとする。(イウオ) ・学習や生活を見直し、さらに楽しくするために工夫できることや新しい約束などを考え話し合う。(イウエ) ・学習発表会の話し合いや練習などを通して友達の良いところを見つけ、お互いのよさを認め合おうとする。(イウエ) ・友達の話を聞いて、質問したり感想を伝えたり、相手の発言を受けて話をつないだりする。(カケ) ・図書館で読みたい本を選んで、好きなところや感じたことを紹介カードを書き、友達や年長児、家族に紹介するなどして読書に親しむ。(エオケ) 					<ul style="list-style-type: none"> ・1年間の学習や生活を振り返り、周囲の人に支えられて成長してきたことを実感し、2年生への願いをもって意欲的に生活しようとする。(アイ) ・できるようになったことや、学級や家庭での役割が増えたことなどに気づき、自分の成長を喜ぼうとする。(イウ) ・1年間の生活を通して、新しく身に付けた約束やルールを振り返ってそのよさを話し合い、2年生でもよりよく生活していこうとする。(イエ) ・自分のよさや友達によさに気づき、互いに認め合い、これからも自分の得意なことを生かしながら役割を果たしていこうとする。(アイウ) ・「6年生を送る会」や卒業式で、6年生に感謝の気持ちを言葉やカードで伝えようとする。(カク) ・様々な行事や体験したことなどから伝えたい材料を集め、文の続き方に注意して書いたり、読み返したりして、友達と伝え合ったりする。(カコ) 		

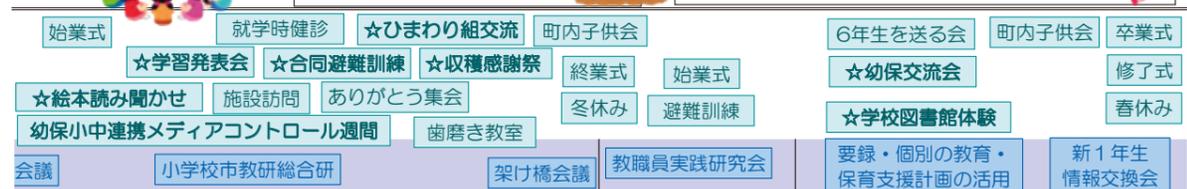
<みんなであそぼう>
 学習発表会を成功させるために、目標に向かって、友達と励まし合いながら取り組む。
 行事「学習発表会」表現
 ・自分なりの表現の仕方を考え、相手に伝えようとする。
 【年長児との交流活動】
 ・予行練習を見学する。

<あきをたのしもう>
 身近な自然を利用したり、秋のものを使ったおもちゃを作成したりして、秋ならではのよさに気づき、遊びを友達と工夫して楽しむ。
 生活「たのしいあきいっぱい」
 ・秋をさがそう
 ・葉っぱや実であそぼう
 ・秋のおもちゃをつくろう
 秋の自然物のよさや特徴に気づき、さまざまな自然物をくらべたり試したりして、園児の気持ちを想像しながら、秋の遊びを創り出す。
 特活「しゅうかくかんしゃさい」
 ・秋の恵みに感謝し、収穫したサツマイモやポップコーンをみんなで調理して食べる。
 ・長木小応援チームのみなさんに感謝のプレゼントを渡す。
 【年長児との交流活動】
 ・秋のおもちゃやゲームなどをつくり年長児と一緒に遊ぶ。
 ・収穫感謝祭と一緒にサツマイモやポップコーンを味わう。

<自分でできるよ>
 うちの家族の役割や学級での仕事の役割の大切さに気が付いて、自分の仕事に積極的に取り組もうとする。
 生活「自分でできるよ」
 ・家での生活のみつめよう
 ・自分でできることをしよう
 特活「できるようになったよ」
 ・できるようになったことを伝え合い、自分や友達によさを実感する。
 道徳
 ・「これならできる」

<もうすぐ2ねんせい>
 自分が1年間成長してきたことを実感し、2年生への願いをもって、意欲的に生活しようとする。
 生活「もうすぐ2ねんせい」
 ・1ねんかんをふりかえろう
 新しい1年生と関わり合いながら、自分の1年間の成長を振り返り、2年生への願いをもつ。
 ・あたらしい1ねんせいをしようたいしよう
 【年長児との交流活動】
 行事「幼保交流会、図書館体験」

<かんしゃのきもちをつたえよう>
 周りの人に支えられて学校生活を送ってきたことに気がつき、お世話になった6年生に感謝の気持ちを伝える。
 行事「6年生を送る会」「卒業式」
 ・ありがとうカードの作成や出し物の発表で、感謝の気持ちをお世話になった6年生に伝える。
 特活「6年生を送る会の相談をしよう」
 ・6年生への感謝の気持ちの伝え方を話し合う。



環境助の構成ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 学級集会や学習発表会など、共通の目的に向かって活動することで、思いを伝え合い協力して創り上げる体験をもてるようにする。 ☆ 縦割り班や異学年の子ども、幼児、高齢者など、関わりを段階的に広げ多くの人と交流することで、相手意識をもって行動できるようにする。 ○ 友達と話し合って考えをまとめたり、試行錯誤したり、振り返ったりする時間を十分に確保し、満足感や達成感をもてるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ 体験入学では新1年生が入学を楽しみにするような活動を工夫できるようにする。 ☆ 「ありがとうカード」や「いいねカード」を交換し、お互いのよさを実感できるようにする。 ☆ 各教科を通して、1年間の成長を認め、2年生の学習や生活への意欲を高める。 ○ 1年間の成長に気づき、自分や友達によさを実感できるように、子どもの作品やカード、写真などを掲示する。 ○ 情報交換を基に、架け橋カリキュラムの改善を図る。 ・子どもの成長について、家庭でも褒めたり認めたりしてもらえようとする。 ・自信をもって進級できるように、子どもが自分では気付かない内面の成長についても気付かせてもらうようにする。 ・生活リズムや持ち物など、子どもと一緒に話し合ったり確認したりしながら、進級に向けての準備をしてもらうようにする。
家庭との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・2学期始まりの準備物や生活リズムの回復について、協力をお願いする。 ・生活科「かぞくにくにこ大作戦」のねらいや内容を丁寧に伝え、継続してお手伝いに取り組めるよう協力をお願いする。 ・子どもたちの活動の様子や頑張っている姿を伝え、家庭でも褒めたり認めたりしてもらえようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの成長について、家庭でも褒めたり認めたりしてもらえようとする。 ・自信をもって進級できるように、子どもが自分では気付かない内面の成長についても気付かせてもらうようにする。 ・生活リズムや持ち物など、子どもと一緒に話し合ったり確認したりしながら、進級に向けての準備をしてもらうようにする。

令和7年度 川口小学校区 架け橋期のカリキュラム全体計画 (5歳児 4月～3月)

架け橋期に期待する子どもの姿

大館市 周囲の人々と環境と主体的に関わり、学ぶ喜びや楽しさを実感しながら仲間と共に育ち合う子ども
川口小学校区 豊かな体験のなかで 自ら関わり 仲間と共に自分らしく活動できる子ども



＜共通の視点＞
★自己表現する力
○協同する力

川口小学校区
川口小学校
下川沿保育所

月期	4	5	6	7	8	9
	5歳児 第1期			5歳児 第2期		
ねらい	年長としての意欲と自信をもって、自分の力を十分に発揮しながら安心して生活する。			友達と思いを伝え合いながらイメージを共有し、力を合わせて遊びや生活を進めていく中で仲間意識を高める。		
小学校区で目指す子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> 好きな遊びを見つけて友達と関わり合いながら言葉を広げている。 自分のしたことや思ったことを相手に話そうとする。 絵本や物語に親しみ、気付いたことや感想、想像したことを友達と伝え合うことを楽しむ。 鬼ごっこやサッカーなどのゲームを楽しくするために、作戦やルールを話し合っって工夫する。 進んで挨拶を交わしたり「ありがとう」「ごめんなさい」の気持ちを心をこめて伝えようとする。 ルールのある遊びの中で、友達と競い合ったり応援したりして遊ぶ。 			<ul style="list-style-type: none"> 草花遊びや色水遊びなどを通して、草花や色の名前などに興味をもって調べ、言葉が広がることを楽しむ。 自分がしたことや思ったことを話そうとし、相手の話を聞こうとする。 遊びの目的に沿ってうまく時間を使ったり、場所や道具を選んだりして、自分たちで遊びを進める。 ごっこ遊びや共同製作などで友達とイメージを伝え合い、共有しながら表現する喜びを味わう。 トラブルを通して、思い通りにいかない葛藤を味わったり気持ちを調整したりすることを繰り返し、相手の思いに気付く。 園の行事などに向けてやりたいことを決め、目的が達成できるように話し合ったり協力し合ったりする。 		
知識及び技能	好きな遊びを見つけて友達と関わり合いながら言葉を広げている。			草花遊びや色水遊びなどを通して、草花や色の名前などに興味をもって調べ、言葉が広がることを楽しむ。		
表現力・思考力・判断力	自分のしたことや思ったことを相手に話そうとする。			自分がしたことや思ったことを話そうとし、相手の話を聞こうとする。		
学習意欲	絵本や物語に親しみ、気付いたことや感想、想像したことを友達と伝え合うことを楽しむ。			遊びの目的に沿ってうまく時間を使ったり、場所や道具を選んだりして、自分たちで遊びを進める。		
人間性・社会性	鬼ごっこやサッカーなどのゲームを楽しくするために、作戦やルールを話し合っって工夫する。			ごっこ遊びや共同製作などで友達とイメージを伝え合い、共有しながら表現する喜びを味わう。		
自己表現する力	★自分で考えてやってみよう			★○みんなに伝えよう		
協同する力	★○みんなの力を合わせよう			★○友達と一緒になかよく遊ぼう		
共通して充実を目指す活動・体験	<ul style="list-style-type: none"> ＜生活＞ 時計を意識し、自分で考え工夫しながら生活する。 役割をみんなで相談し、工夫して考えながら意欲的に行動する。 			<ul style="list-style-type: none"> ＜朝の会・帰りの会＞ （朝の会）今日の目標をたてる。（帰りの会）1日の出来事を振り返り発表する。 楽しかった遊びや明日やりたいことなどを発表する。 ☆交流の中で遊びに取り入れるものを発表する。 		
環境援助の構構ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ○1日の生活の流れを時計とともに表示し、活動の見通しがもてるようにする。 ○子どもが遊びを継続し、満足感や達成感を得られるように、新しい素材や用具などを子どもと一緒に考えて用意したり、場所や時間十分に保障したりする。 			<ul style="list-style-type: none"> ○遊びの楽しさや工夫を交流したり、お互いのよさを認め合ったりするために、遊びの振り返りの時間を保障する。 		
家庭との連携	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの発育上のことや家庭での様子を聞いたり、園での様子を伝えたりしながら、保護者の思いを受け止めるとともに、信頼関係を築いていく。 年長として意欲と自信をもって生活している姿を伝え、子どもの成長をともに喜び合ったり考えたりして支えていく。 年間の行事予定やそれをリードする年長児としての役割を伝え、理解と協力を得る。 			<ul style="list-style-type: none"> 遊びの様子や行事などの参観、懇談を通して、「どのような育ちを願い、どんな経験をさせたいか」、子どもの変容を伝えながら成長を共有していく。 遊びや生活の中でのトラブルが成長につながることを伝え、様子を伝えながら理解を得るようにする。 早寝・早起き・朝ご飯や絵本の読み聞かせの大切さを伝え、メディアの使用を見直し規則正しい生活を送れるように理解と協力を得る。 		

月期	10	11	12	1	2	3
	5歳児 第3期			5歳児 第4期		
ねらい	友達と一緒に考えたり、話し合ったり、折り合いを付けたりしながら共通の目的に向かって遊びや生活を進める楽しさを味わう。			自分や友達のよさが分かり、認め合ったり受け入れ合ったりしながら、協力して遊びを進める楽しさややり遂げる満足感を味わう。		
小学校区で目指す子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> 絵本や物語、紙芝居、言葉遊びなどに親しみ、言葉の楽しさや美しさに気づき、言葉を豊かにする。 思ったことや考えたことを相手に分かるように話すとともに相手の話に興味をもって聞く。 絵本や物語に親しみ、気付いたことや想像したことを友達と伝え合ったり情景や心情のイメージを広げて遊びに取り入れる。 物の性質や素材の特性に気付いて選択したり、予想して試してみたりする。 劇遊びなどで、友達のよさを認め合いながら役割を分担したり力を合わせたりして、遊びを創り上げることを楽しむ。 友達のよさや一緒に遊ぶ楽しさを感じながら共通の願いや目的を実現させる喜びを味わう。 			<ul style="list-style-type: none"> 冬の自然に触れ、雪や氷ができる過程を調べる中で、気づきや喜びなどを共有し合い言葉が広がることを楽しむ。 自分のしたいことや思ったことを相手に伝え、話し合おうとする。 園生活を振り返り、今まで経験したことや友達と協力した思い出などを言葉で伝え合い、成長した喜びを味わう。 体験したことや考えたことを、いろいろな素材や用具を使って自分なりに表現することを楽しむ。 困った時には、友達や先生に自分から話したり、お願いしたいことを伝えたりして自分達で解決しようとする。 遊びや生活を自分たちで話し合っって進めながら友達と協力し合い、仲間意識を高める。 		
知識及び技能	絵本や物語、紙芝居、言葉遊びなどに親しみ、言葉の楽しさや美しさに気づき、言葉を豊かにする。			冬の自然に触れ、雪や氷ができる過程を調べる中で、気づきや喜びなどを共有し合い言葉が広がることを楽しむ。		
表現力・思考力・判断力	思ったことや考えたことを相手に分かるように話すとともに相手の話に興味をもって聞く。			自分のしたいことや思ったことを相手に伝え、話し合おうとする。		
学習意欲	絵本や物語に親しみ、気付いたことや想像したことを友達と伝え合ったり情景や心情のイメージを広げて遊びに取り入れる。			園生活を振り返り、今まで経験したことや友達と協力した思い出などを言葉で伝え合い、成長した喜びを味わう。		
人間性・社会性	物の性質や素材の特性に気付いて選択したり、予想して試してみたりする。			体験したことや考えたことを、いろいろな素材や用具を使って自分なりに表現することを楽しむ。		
自己表現する力	★自分で考えてやってみよう			★○みんなに伝えよう		
協同する力	★○力を合わせて みんなでやり遂げよう			★○友達と一緒に思いっきり遊ぼう		
共通して充実を目指す活動・体験	<ul style="list-style-type: none"> ＜朝の会・帰りの会＞ （朝の会）やりたいことを発表したり遊びの紹介をしたりする。（帰りの会）1日の出来事を振り返り発表する。 友達の話を興味をもって聞いたり、認め合ったりする。 			<ul style="list-style-type: none"> ＜朝の会・帰りの会＞ （朝の会）今日の目標をたてる。（帰りの会）1日の出来事を振り返り発表する。 楽しかった遊びや明日やりたいことなどを発表する。 ☆交流の中で遊びに取り入れるものを発表する。 		
環境援助の構構ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ○四季の変化や自然の美しさ、不思議さを感じられる体験、知的好奇心を満たす遊びや環境を工夫する。 			<ul style="list-style-type: none"> ○卒園に向けて、自他の成長に気付いたり、お世話になった方々への感謝の気持ちをもったりできるような環境を工夫する。 		
家庭との連携	<ul style="list-style-type: none"> 運動会や発表会などでの子ども達の頑張りや取り組んでいる過程を伝え、共通の話題と一緒に子ども達を盛り上げていけるようにしていく。 就学時健康診断を機会に、入学までに身に付けたい習慣や力について話題にしていく。 行事の度に成長している子ども達の様子や育ちを写真を掲示し伝えていくようにする。 			<ul style="list-style-type: none"> 卒園式、入学式までの予定などの情報を提供し、見直しをもって準備できるよう、また、不安がないように支援する。 個人面談を通して、子どもの頑張りやよさについて伝え、成長の喜びを共有し、自信と期待をもって入学できるような励ましや言葉掛けをお願いする。 就学に向けて、起床、就寝、食事、メディアの時間を見直し、規則正しい生活を送ることができるよう協力をお願いする。 		

令和7年度 川口小学校区 架け橋期のカリキュラム全体計画 (1年生 4月～3月)

架け橋期に期待する子どもの姿

大館市 周囲の人々や環境と主体的に関わり、学ぶ喜びや楽しさを実感しながら仲間と共に育ち合う子ども
川口小学校区 豊かな体験のなかで 自ら関わり 仲間と共に自分らしく活動できる子ども

月期	4	5	6	7
	小学校1年 第1期		小学校1年 第2期	
ねらい	小学校の生活や新しい学習に興味をもって取り組み、学級の友達や上級生、先生と進んで触れ合い、楽しく、安心して生活する。		小学校の生活や学習に見通しをもって取り組み、共に活動する楽しさを友達と共有し、意欲的に活動や学習に取り組む。	
小学校区で目指す子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> 新しい学習に興味をもち、学習の約束を進んで生かしながら意欲をもって取り組む。 学校生活に必要な約束やルール、マナーに気付き、身の回りのことを自分でやろうとする。 学び合いの約束を生かして自分の思いを表現したり友達と伝え合ったりする。 学級の友達と一緒に活動する楽しさや様々な考えに触れる喜びを味わう。 新しく出会う先生や友達と一緒に活動する楽しさを感じながら進んで関わろうとする。 相手の気持ちを考えたり自分の行動を振り返ったりして楽しく生活しようとする。 		<ul style="list-style-type: none"> 気付いたことや思ったことを進んで話し、先生や友達の話に共感しながら最後まで聞く。 学校生活のリズムが身に付き、活動に見通しをもって準備したり約束やルールを守って行動したりする。 経験したことや身に付けたことを活用したり友達の見方や考え方を取り入れたりしながら課題を解決する。 自分の伝えたい目的や相手に応じて、言葉や方法を選んで伝えようとする。 学校を支えている方々や地域の方などいろいろな人と関わることを楽しみ、力を合わせて活動しようとする。 友達と一緒に活動する中で、お互いを理解し、連帯感や所属感を深める。 	
	<p>★○みんな友達 みんなで考えを伝え合おう</p> <ul style="list-style-type: none"> 友達の話を聞いたり、質問したり、感想を伝え合ったりする。(各教科・道・学) Kアップタイムで意見を交流し合う。(各教科) 		<p>★○水遊び交流 遊び方を教え合おう</p> <ul style="list-style-type: none"> 夏の自然や水を生かし、自分たちで試したり工夫したりして遊びを創り出す。(生活科「なつがやってきた」) 水を使った遊びを考え、園児と遊び方をやり取りしながら楽しい遊びを工夫する。(生活科「なつがやってきた」) 	
	<p>★○みんなよろしくね 友達と伝え合おう</p> <ul style="list-style-type: none"> 名前や好きなものなどを自己紹介カードを使って紹介し合う。(学・国「どうぞよろしく」・生活科「がっこうだいすき」) 身近なことや体験したことから話題を決めて伝え合う。(国「ききたいなともだちのはなし」) グループ毎に学校探検し、見付けたことやもっと調べたいことなどをみんなまで伝え合う。(生・国「こんなものみつけたよ」) 下校指導や交通安全教室を通して登下校のルールやマナーを知る。(行「交通安全教室」学・生活科「みんなであつがくろをあるこう」) 		<p>★○学校って 楽しい 友達となかよくすごそう</p> <ul style="list-style-type: none"> 遊具や自然を使った遊びを考え、ルールやマナーを守って仲よく遊ぶ。 学校や校舎内、先生や友達に関心をもち、すすんで関わる。(生・学「がっこうだいすき」) 場に応じた挨拶や言葉遣いを覚え、お互いに伝え合う。(各教科・学・道) 歌ったり踊ったり、楽器を鳴らしたりしながら友達と交流し合う。(音「はくをかんじとろう」「はくのにってリズムをうとろう」) 	
	<p>○協力して取り組もう 学校の一人として力を合わせよう</p> <ul style="list-style-type: none"> 一人一人が自分の役割をもち、同じ係や当番の友達、縦割り班の班員などと関わりながら仕事に取り組む。(係活動、清掃活動、給食当番活動) ルールを覚えたり、友達と応援し合ったり、みんなで協力して活動する。(運動会・学校探検) 			
共通して充実を目指す活動・体験	<p>★自己表現する力</p> <p>○協同する力</p>			
学校行事・FC	入学式 PTA授業参観・懇談会 給食開始	運動会 ことばとまなびの小テスト	PTA授業参観・懇談会 夏休み	終業式
子どもの交流(★幼児小)	1年生を迎える会 学校探検	☆花壇作業	☆水遊び交流 幼児小中連携メディア	☆わくわくサマーフェス ☆プー
職員交流(★他)	就学前施設職員授業参観・情報交換会 幼保小連携推進会議	幼保小担任研修会	小学校授業参観・情報交換会	水遊び交流打合せ 保体検 架け橋
環境援助の構構成イベント	<ul style="list-style-type: none"> 入学した喜びを共有し、意欲的に取り組もうとする姿を認め励ましたり、子どもの話を共感しながら聞いたりして、温かな安心できる学級づくりを工夫する。 幼児期とのつながりを考慮し、幼児期に親しんだ活動を取り入れ、自信をもって活動できるようにする。 子どもの思いを汲み取りながら、一人一人が安心感を持ち、落ち着いて生活、学習できるように一緒に環境を工夫していく。 生活科を中心とした関連的な指導を行ったり、弾力的に時間割を工夫したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な体験を通して、伝え合う、交流する、試行錯誤や繰り返す活動を保障し、お互いのよさやそれぞれの気付きを共鳴させるようにする。 運動会などの取組を通して、頑張っている姿や友達と協力している姿を価値付けし、意欲を高める。 登下校や縦割り班活動、運動会などへの取組を通して、地域の方々や他学年との関係づくりをするとともに、様々な人に支えられていることに気付くようにする。 		
家庭との連携	<ul style="list-style-type: none"> 学校の方針、1年生の目指す姿やスタートカリキュラム、重点施策等について伝え、理解を得る。 1年間の予定や1週間毎の具体的な予定を丁寧に伝え、保護者が見通しをもてるようにする。 連絡帳や通信などで子どもの様子を伝え、保護者が安心できるようにするとともに、家庭でも話題にし、褒めたり認めたりしてもらえるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの頑張っていることやできるようになったこと、課題になることを具体的に伝える。 規則正しい生活習慣やメディアコントロール、読み聞かせや音読、家庭学習などを継続する大切さを啓発していく。 学校行事や学年の活動、PTA活動などの保護者ボランティアの教育的価値を伝えて協力をお願いする。 		



＜共通の視点＞
★自己表現する力
○協同する力

川口小学校区
川口小学校
下川沿保育所

8	9	10	11	12	1	2	3
小学校1年 第3期				小学校1年 第4期			
<p>たくさんの友達との関わりの中で、相手の思いや願いを感じながら自分の思いを表現し、主体的に活動や学習に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> 数の表し方や時計の見方、文字、身近なことを表す語句など、生活と関わり深い知識を増やし、活用する。 学校生活に慣れ、一日の過ごし方について見通しをもって行動する。 友達の話を最後まで聞いて、質問したり感想を伝えたり、相手の発言を受けて話をつないだりする。 生活経験や既習を活用したり、ペアやグループで相談したりして、よりよい考えを見つかる。 学習発表会や交流活動などを通して、自分や友達の頑張りを見付けお互いに認め合おうとする。 友達や家族に感謝し、みんなの役に立つ喜びを感じながら、自分の役割を最後まで果たそうとする。 				<p>自分や友達の成長に気付き、お互いに認め合い、相手の気持ちを尊重しながら、自信をもって活動や学習に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習に見通しをもって、友達の話を最後まで聞き、自分の考えを進んで話すなど、生き生きと活動する。 自分でできるようになったことや役割が増えたことなど、自分の成長に気付き、自信をもって学校生活を送る。 これまでの学習や経験を生かし、事柄の順序に沿って構成を考えて1年間の思い出を書く。 にこにこ交流会で、新しい1年生に学校のことを伝えるため、目的に合った内容や表現方法を工夫する。 1年間の学習や生活を振り返り、周囲の人々への感謝や自身の成長を感じるとともに、2年生への期待をもつ。 自分のよさや友達のよさに気付いて互いに認め合い、よさを生かしながら様々なことに挑戦しようとする。 			
<p>★○秋遊び交流 いっしょに遊ぼう</p> <ul style="list-style-type: none"> 秋の自然と関わった活動を振り返り、お薦めを選んだり伝えたりする。 身の回りから集めた自然物を材料にし、比べたり試したりしながらおもちゃや楽器をつくり、友達と遊んだり改良したりして楽しむ。 園児と遊ぶために遊び方やルールなどを話し合い、準備をする。(生活科「たのしいあきいっぱい」) 園児に遊び方を伝えるために分かりやすい表現を工夫する。(生活科「いっしょにあそぼう」・国「せつめいする文しょうを書こう」) 				<p>★○にこにこ交流会 学校のことを紹介しよう</p> <ul style="list-style-type: none"> 入学してからのことを振り返り、新しい1年生を迎えるための計画、準備、練習をする。(生活科・学) 心をこめて作品をつくり、自分の気持ちを伝える。(図「ようこそあたらしい1年生」) 歌声や楽器の音の重なりに興味をもち、みんなと一緒に表現する楽しさを感じる。(音「みんなであわせてたのしもう」) 新しい1年生を招待した後、自分たちの活動を振り返り、気付いたことをカードにまとめる。(生活科「もうすぐ2ねんせい」) 			
<p>○協力してやり遂げよう できることを最後までやろう</p> <ul style="list-style-type: none"> 好きなことや得意なことを生かして役割を決め、役割を果たすために努力したり友達と励まし合いながら練習したりする。(学習発表会) 自分の家庭生活を振り返り、自分の役割を積極的に果たそうとする。(生活科「じぶんのできるよ」) 係や当番活動について友達と話し合い、よりよい活動を工夫する。(学・道・係活動・清掃活動・当番活動) 自分のできることを探し、みんなの役に立とうとする。(道「きゅうしよくとうばん」・「おふろそうじ」・「これならできる」) 				<p>★○1年間を振り返ろう 自分たちの成長を認め合おう</p> <ul style="list-style-type: none"> 1年間の思い出や自分の成長について伝え合い、お互いの成長を認め合う。(国「いいこといっぱい1年生」) 入学後の自分たちの様子を話し合ったり、表し方を相談したりしながら、自分たちの成長をまとめる。(生活科「もうすぐ2ねんせい」) 入学してから1年間支えてくれた人に対する感謝の気持ちを伝えようとする。(道「みんなみんな、ありがとう」) 1年間の思い出を話し合い、楽しかったことや嬉しかったことを思い出しながら言葉や絵に表し、来年度への期待をもつ。(国・図「おしらせします!」にっこりニュース) 			
<p>就学時健診 学習発表会 PTA授業参観・懇談会 終業式 冬休み</p>				<p>PTA授業参観・懇談会 卒業式 修了式 春休み</p>			
<p>コントロール週間 学級集会や学習発表会など、共通の目的に向かって活動することで、思いを伝え合い協力して創り上げる体験をもてるようにする。</p> <p>☆園児1年生授業参観 ☆にこにこ交流会</p>				<p>なべっこ祭り 昔遊び交流 花壇作業 ☆園児1年生授業参観 ☆にこにこ交流会</p>			
<p>ル交流 りんご狩り体験 ☆秋遊び交流 花壇作業</p> <p>小学校市教研総合研 秋遊び交流打合せ 要請訪問研究会</p> <p>会議 夏季研修会 保育所自由参観 架け橋会議</p>				<p>情報交換会 教職員実践発表会 情報交換会</p> <p>要録・個別の支援計画の活用</p>			
<ul style="list-style-type: none"> ☆ 学級集会や学習発表会など、共通の目的に向かって活動することで、思いを伝え合い協力して創り上げる体験をもてるようにする。 ☆ 縦割り班や異学年の子ども、幼児、高齢者など、関わりを段階的に広げ多くの人と交流することで、相手意識をもって行動できるようにする。 ○ 友達と話し合って考えをまとめたり、試行錯誤したり、振り返ったりする時間を十分に確保し、満足感や達成感をもてるようにする。 ・ 2学期始まりの準備物や生活リズムの回復について、協力をお願いする。 ・ 生活科「かぞくにこにこ大作戦」のねらいや内容を丁寧に伝え、継続してお手伝いに取り組みめるよう協力をお願いする。 ・ 子どもたちの活動の様子や頑張っている姿を伝え、家庭でも褒めたり認めたりしてもらえようようにする。 				<ul style="list-style-type: none"> ☆ 体験入学では新1年生が入学を楽しみにするような活動を工夫できるようにする。 ☆ 「ありがとうカード」や「いいねカード」を交換し、お互いのよさを実感できるようにする。 ☆ 各教科を通して、1年間の成長を認め、3年生の学習や生活への意欲を高める。 ○ 1年間の成長に気付き、自分や友達のよさを実感できるように、子どもの作品やカード、写真などを掲示する。 ○ 情報交換を基に、架け橋カリキュラムの改善を図る。 ・ 子どもの成長について、家庭でも褒めたり認めたりしてもらえようようにする。 ・ 自信をもって進級できるように、子どもが自分では気付かない内面の成長についても気付かせてもらうようにする。 ・ 生活リズムや持ち物など、子どもと一緒に話し合ったり確認したりしながら、進級に向けての準備をしてもらうようにする。 			